

長久手市国民健康保険

第2期 データヘルス計画

(2018年度～2023年度)

平成31年3月

長久手市

第1章 計画の基本的事項.....	1
1 計画の背景と目的.....	1
2 計画の位置づけ.....	3
3 計画期間.....	5
第2章 長久手市の現状.....	7
1 基本情報.....	7
(1) 人口構成.....	8
(2) 国保被保険者構成.....	9
(3) 平均寿命・健康寿命.....	10
(4) 介護認定率.....	11
(5) 介護認定者の有病状況.....	12
2 医療費の状況.....	13
(1) 医療費の推移.....	14
(2) 疾病分類別医療費.....	16
(3) 年齢階層別疾病分類統計.....	20
(4) 生活習慣病のレセプト分析	26
3 特定健康診査等実施計画（第2期）の目標値と進捗状況.....	27
(1) 特定健康診査受診状況.....	28
(2) 特定保健指導実施状況.....	30
(3) メタボリックシンドローム該当状況.....	33
4 健診結果から見る地域の健康状況.....	35
(1) HbA1C $\geq$ 5.6（高血糖値）の割合の変化.....	36
(2) BMI $\geq$ 25（肥満）の割合の変化.....	37
(3) 血圧 $\geq$ 130（高血圧）の割合の変化.....	38
5 特定健診質問票調査から見る地域の生活習慣.....	39
(1) 服薬状況.....	40
(2) 生活習慣.....	43
(3) 地域（小学校区）の現状把握.....	50
6 特定健診未受診者アンケート.....	53
特定健診未受診理由についてのアンケート.....	54
7 受診状況及び服薬状況の分析結果.....	55
(1) 特定健診受診者と未受診者の医療費比較.....	56
(2) ジェネリック医薬品切替分析.....	57
(3) 服薬情報分析.....	58

第3章 第1期データヘルス計画実施状況.....	61
1 第1期データヘルス計画における各事業の実施状況.....	62
第4章 保健事業.....	65
1 体系図.....	66
2 保健事業の実施計画.....	67
(1) 特定健康診査.....	68
(2) 特定保健指導.....	72
(3) 糖尿病重症化予防事業.....	74
(4) 服薬情報通知.....	76
(5) 健康管理・健康増進.....	78
第5章 計画の推進.....	81
1 計画の公表及び周知.....	81
2 計画の推進体制.....	83
3 個人情報の保護.....	85
4 計画の評価と見直し.....	87

第 1 章 計画の基本的事項

1 計画の背景と目的

近年、特定健康診査の実施や診療報酬明細書等（以下「レセプト等」という。）の電子化の進展、国保データベース（KDB）システム等の整備により、保険者が健康や医療に関する情報を活用して被保険者の健康課題の分析、保健事業の評価等を行うための基盤の整備が進んでいます。

こうした中、「日本再興戦略」（平成 25 年 6 月 14 日閣議決定）においても、「全ての健康保険組合に対し、レセプト等のデータの分析、それに基づく加入者の健康保持増進のための事業計画として「データヘルス計画」の作成・公表、事業実施、評価等の取組を求めるとともに、市町村国保が同様の取組を行うことを推進する。」とされ、保険者はレセプト等を活用した保健事業を推進することとされました。

これまでも、レセプト等や統計資料等を活用することにより、「特定健康診査等実施計画」の策定や見直し、その他の保健事業を実施してきましたが、今後はさらなる被保険者の健康増進に努めるため、保有しているデータを活用しながら、リスク別に分けてターゲットを絞った保健事業の展開や、ポピュレーションアプローチから重症化予防まで網羅的に保健事業を進めていくことなどが求められています。

2 計画の位置づけ

本計画は、市民の健康寿命の延伸をめざし、「国民健康保険法に基づく保健事業の実施等に関する指針」に基づき、健康・医療情報を活用して PDCA サイクルに沿った効果的かつ効率的な保健事業の実施及び評価を行うために策定するものです。

同様の趣旨で策定、推進している「長久手市健康づくり計画」、「長久手市特定健康診査等実施計画」等の関連計画との整合性を図り策定するとともに、連携して施策を推進していきます。

3 計画期間

計画期間は、「長久手市第3期特定健康診査等実施計画」の計画期間と整合するため、平成30年度（2018年度）から平成35年度（2023年度）までの6年間とします。

第2章 長久手市の現状

1 基本情報

本市の人口構成を見ると、40歳未満の割合が53.2%で、愛知県の43.0%や国の39.7%と比べて高い水準となっており、若いまちと言えます。

一方、国保被保険者構成を見ると、40歳未満が28.5%、65歳以上が39.0%であり、愛知県や国と比べて大きな違いはありません。

平均寿命は男性80.2歳、女性86.6歳で愛知県や国とほぼ同じ水準です。平均寿命と健康寿命との差は男性14.3歳、女性19.2歳となっており、女性の方が日常生活に制限のある「不健康な期間」が長くなっています。

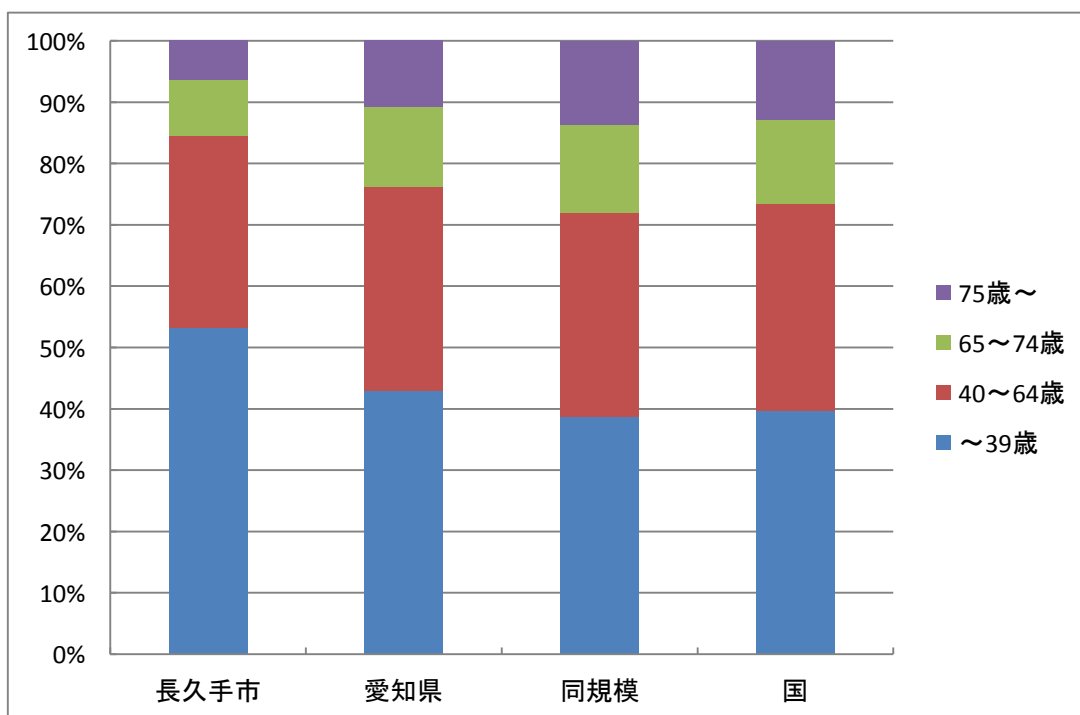
介護認定率は14.6%で、愛知県や国と比べて低い水準となっています。

介護認定者の認定時における主な疾病は、心疾患が66.4%で最も高く、次いで高血圧症が54.8%となっています。

(1) 人口構成

【平成29年度】

	～39歳	40～64歳	65～74歳	75歳～
長久手市	53.2%	31.3%	9.1%	6.4%
愛知県	43.0%	33.2%	13.0%	10.8%
同規模	38.7%	33.4%	14.4%	13.6%
国	39.7%	33.7%	13.8%	12.8%



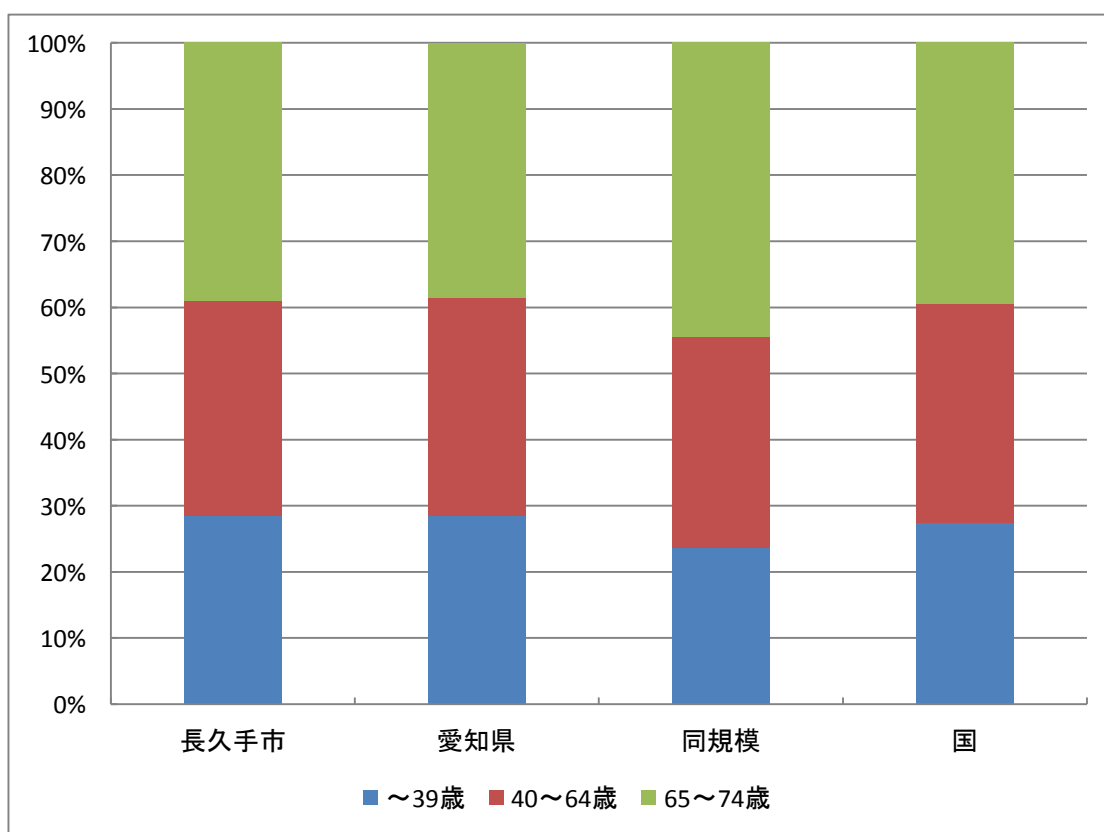
出典：国保データベース

同規模：全国の人口5万人以上10万人未満の市

(2) 国保被保険者構成

【平成29年度】

	～39歳	40～64歳	65～74歳
長久手市	28.5%	32.5%	39.0%
愛知県	28.4%	33.1%	38.5%
同規模	23.6%	31.9%	44.5%
国	27.5%	33.0%	39.5%



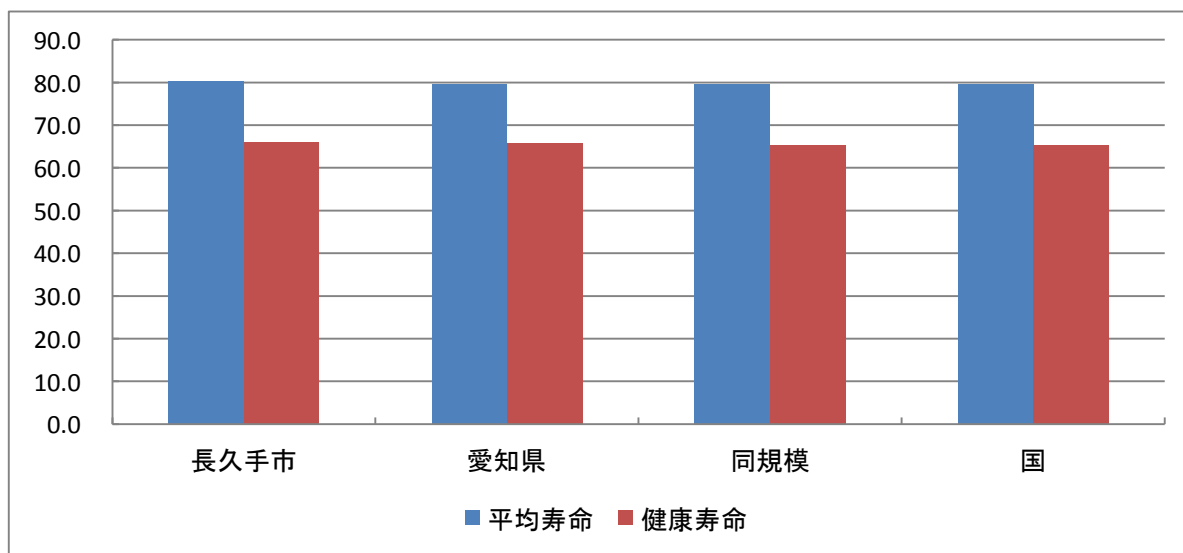
出典：国保データベース

(3) 平均寿命・健康寿命

【平成29年度】

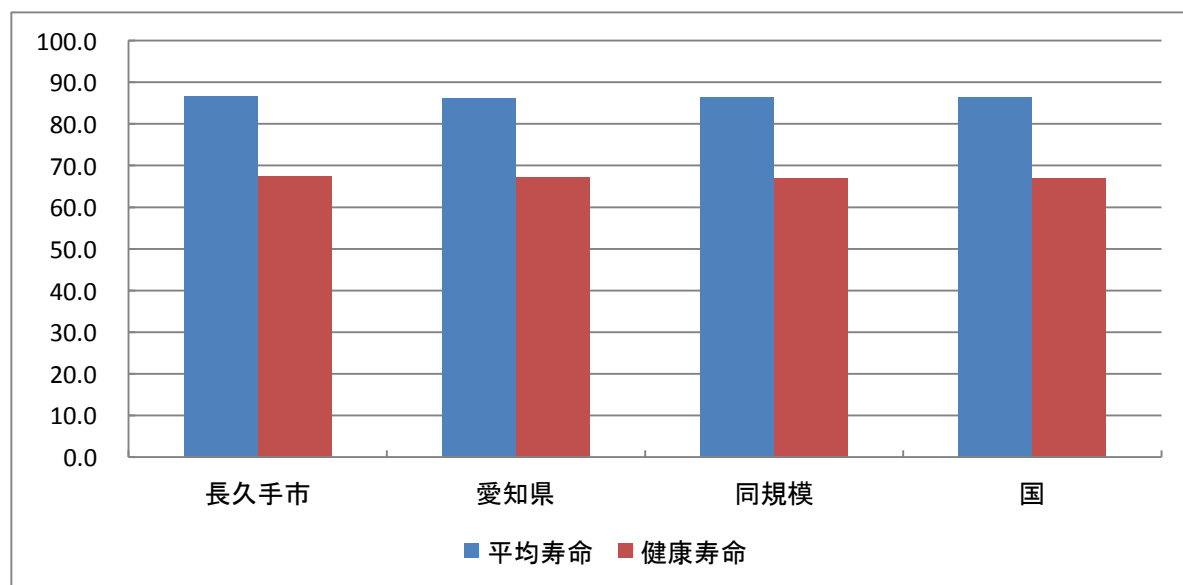
【男性】

	長久手市	愛知県	同規模	国
平均寿命	80.2	79.7	79.6	79.6
健康寿命	65.9	65.7	65.2	65.2



【女性】

	長久手市	愛知県	同規模	国
平均寿命	86.6	86.2	86.3	86.4
健康寿命	67.4	67.1	66.8	66.8



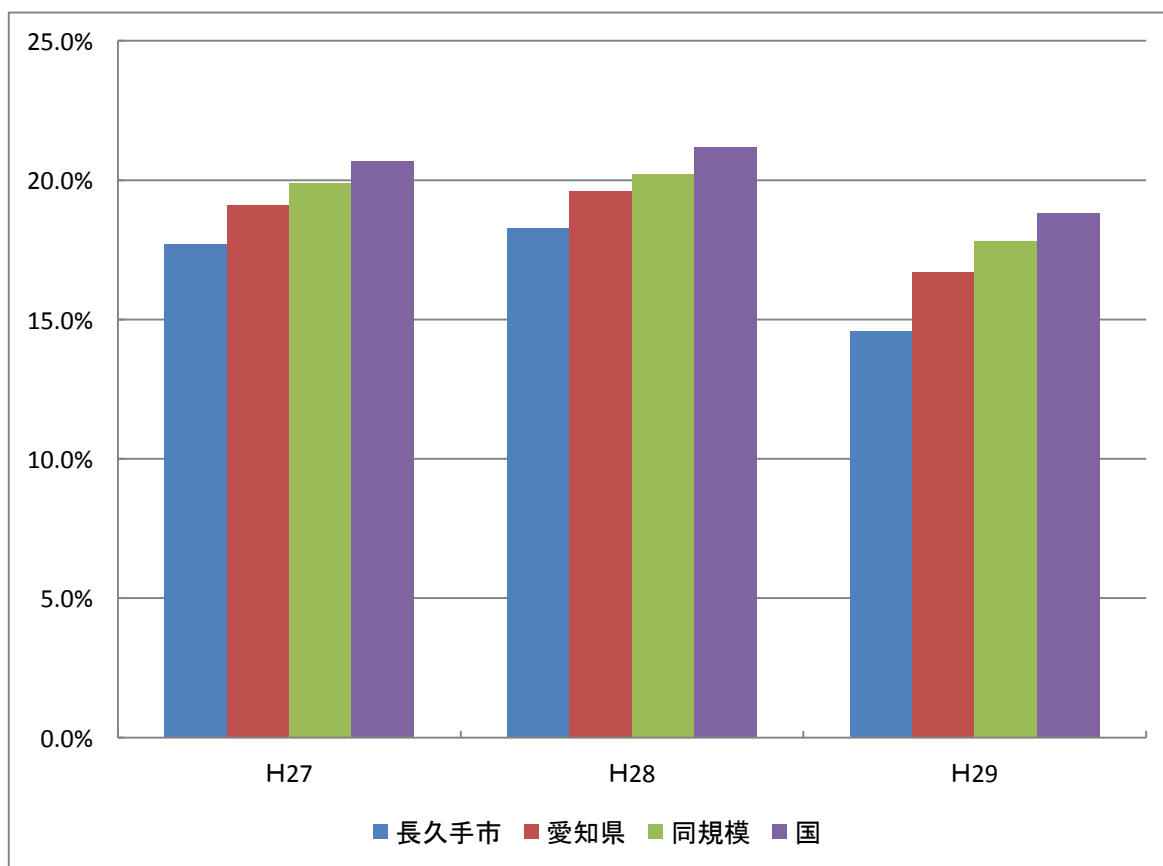
出典：国保データベース

健康寿命：健康上の問題で日常生活が制限されることなく生活できる期間

0歳平均余命-(65～69歳平均余命-(1-介護認定者数÷40歳以上の人口)×65～69歳定常人口÷65歳生存数)により算出

(4) 介護認定率

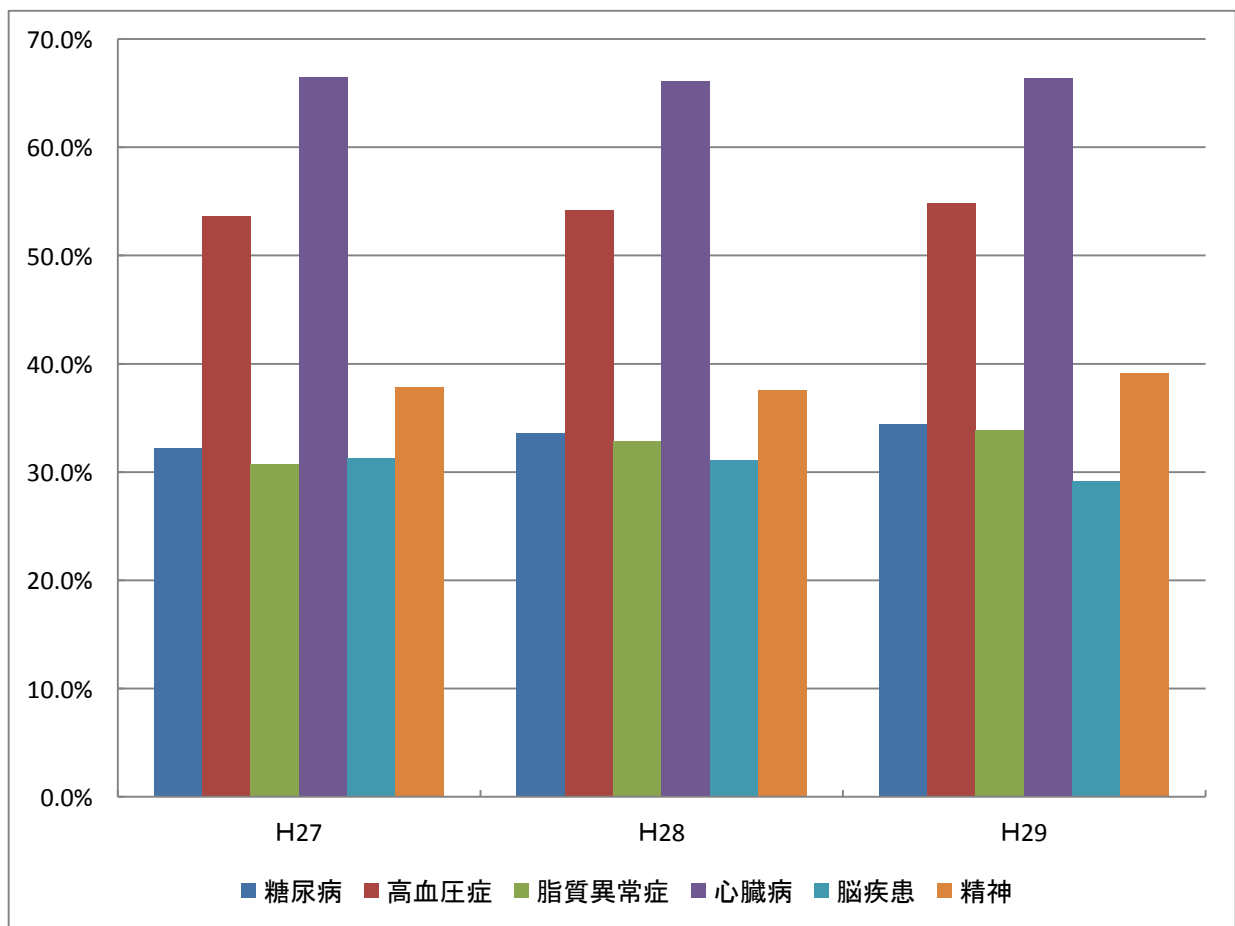
	H27	H28	H29
長久手市	17.7%	18.3%	14.6%
愛知県	19.1%	19.6%	16.7%
同規模	19.9%	20.2%	17.8%
国	20.7%	21.2%	18.8%



出典:国保データベース

(5) 長久手市における介護認定者の有病状況

	H27	H28	H29
糖尿病	32.2%	33.6%	34.4%
高血圧症	53.6%	54.2%	54.8%
脂質異常症	30.7%	32.9%	33.9%
心臓病	66.5%	66.1%	66.4%
脳疾患	31.3%	31.1%	29.2%
精神	37.8%	37.6%	39.1%



出典: 国保データベース

2 医療費の状況

本市の医療費の推移を見ると、平成 29 年度には医療費全体で 2.7%の減少となっています。一方、1 人当たり医療費は 2.4%の増加となっています。

疾病分類別に医療費を見ると、入院では高血圧、心疾患などの循環器系疾患や新生物が上位となっており、外来では糖尿病などの内分泌系疾患や循環器系疾患が上位となっています。

年齢別に見ると 20 歳以下の若年層では呼吸器系の疾患が上位となっています。精神及び行動の障害については、25 歳ごろから増え始め 40 歳代で多くなることが分かります。50 歳を超えると糖尿病などの内分泌系疾患、心疾患などの循環器系疾患が多くなることも特徴となっています。

生活習慣病のレセプトの状況を見ると、糖尿病・高血圧症・脂質異常症が、大きな割合を占めていることが分かります。1 人当たり医療費では人工透析が 1 月 324,447 円と一番高くなっています。

(1) 医療費の推移

		平成23年度	平成24年度	平成25年度
入院	(円)	752,900,201	802,618,460	863,699,669
前年度比			6.6%	7.6%
外来	(円)	1,127,038,581	1,158,136,440	1,204,494,381
前年度比			2.8%	4.0%
歯科	(円)	237,443,160	243,576,890	255,607,350
前年度比			2.6%	4.9%
調剤	(円)	278,455,038	294,170,050	330,842,549
前年度比			5.6%	12.5%
食事療養・生活療養	(円)	31,630,162	31,148,744	35,808,839
前年度比			-1.5%	15.0%
訪問看護	(円)	5,440,250	10,522,370	20,364,020
前年度比			93.4%	93.5%
医療費 計	(円)	2,432,907,392	2,540,172,954	2,710,816,808
前年度比			4.4%	6.7%
対前年増加額			107,265,562	170,643,854
保険者負担額	(円)	1,769,329,079	1,852,371,836	1,977,920,323
前年度比			4.7%	6.8%

		平成23年度	平成24年度	平成25年度
被保険者数(年度平均)	(人)	10,310	10,467	10,486
			1.5%	0.2%
1人あたり医療費	(円)	235,975	242,684	258,518
			2.8%	6.5%

■H29年度医療費の状況

- ① 医療費全体では、**2.7%減**となった。その要因は、被保険者数の減少と考えられる。
- ② 平成28年10月からの社会保険適用拡大の影響を受けて、被保険者数は、昨年を上回る**4.9%増**となった。
- ③ ただし、1人あたり医療費は、**2.4%増**となっている。

1人あたり日数 H28: 18.86日 → H29: 19.08日(1.2%増)

1日あたり医療費 H28: 14,822円 → H29: 14,999円(1.2%増)

国保事業年報C表(3)を集計

平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	
896,892,050	935,160,215	865,787,387	793,951,491	
3.8%	4.3%	-7.4%	-8.3%	
1,233,625,865	1,279,164,613	1,263,738,005	1,258,138,010	
2.4%	3.7%	-1.2%	-0.4%	
262,890,580	272,118,510	261,852,360	256,532,390	
2.8%	3.5%	-3.8%	-2.0%	
345,227,907	376,394,281	351,714,431	357,229,870	
4.3%	9.0%	-6.6%	1.6%	
32,592,348	31,276,394	28,203,997	25,831,154	
-9.0%	-4.0%	-9.8%	-8.4%	
24,082,660	19,072,950	33,082,820	38,065,540	
18.3%	-20.8%	73.5%	15.1%	
2,795,311,410	2,913,186,963	2,804,379,000	2,729,748,455	①
3.1%	4.2%	-3.7%	-2.7%	
84,494,602	117,875,553	-108,807,963	-74,630,545	
2,041,909,165	2,128,759,224	2,041,872,677	1,984,613,073	
3.2%	4.3%	-4.1%	-2.8%	
平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	
10,494	10,347	10,029	9,535	
0.1%	-1.4%	-3.1%	-4.9%	②
266,372	281,549	279,627	286,287	
3.0%	5.7%	-0.7%	2.4%	③

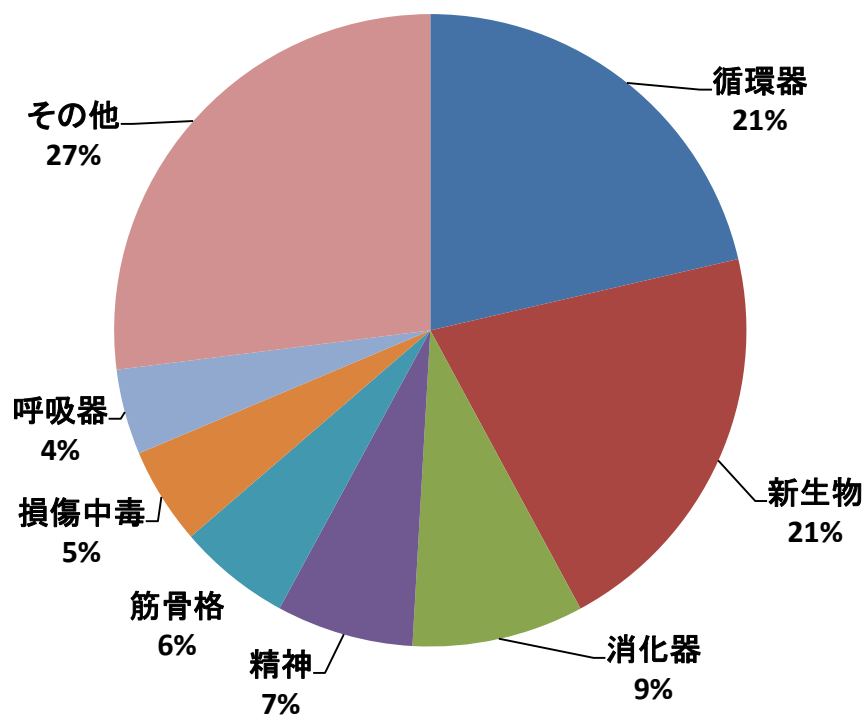
(2) 疾病分類別医療費

区分と主な疾病

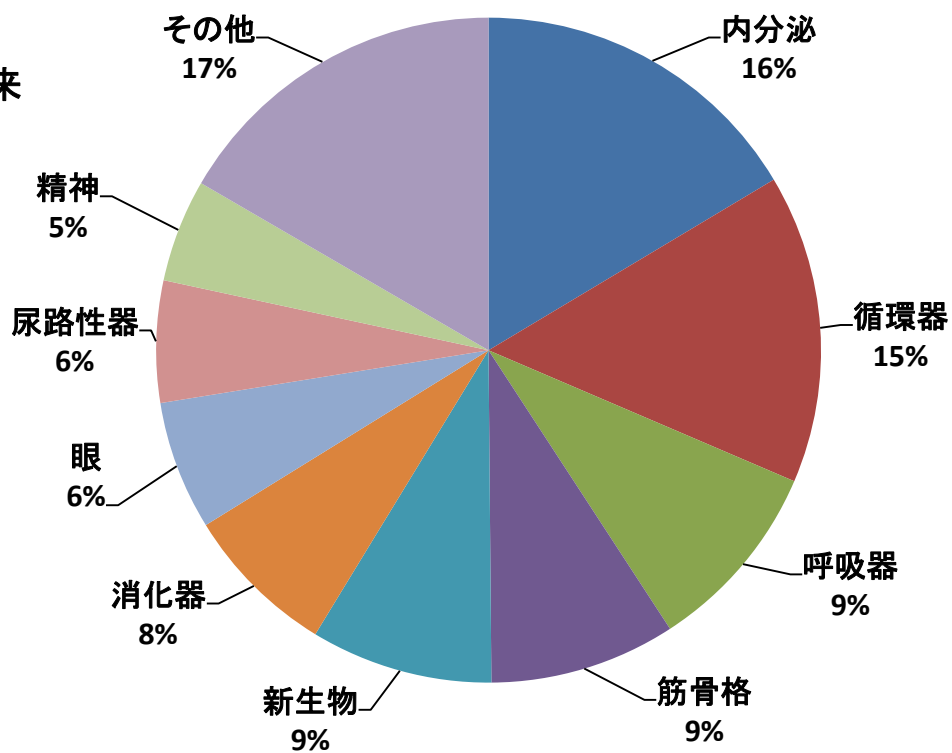
●内分泌系疾患	糖尿病、甲状腺障害、栄養及び代謝疾患
●循環器系疾患	高血圧、心疾患、脳血管疾患
●呼吸器系疾患	かぜ、気管支炎、アレルギー性鼻炎
●筋骨格系疾患	関節症、椎間板障害、脊椎障害
●消化器系疾患	虫歯、歯周病、胃炎、肝炎、胆石、膵炎
●眼の疾患	結膜炎、白内障、屈折及び調整の障害
●精神疾患	気分(感情)障害、ストレス関連障害、睡眠障害

平成27年度

入院



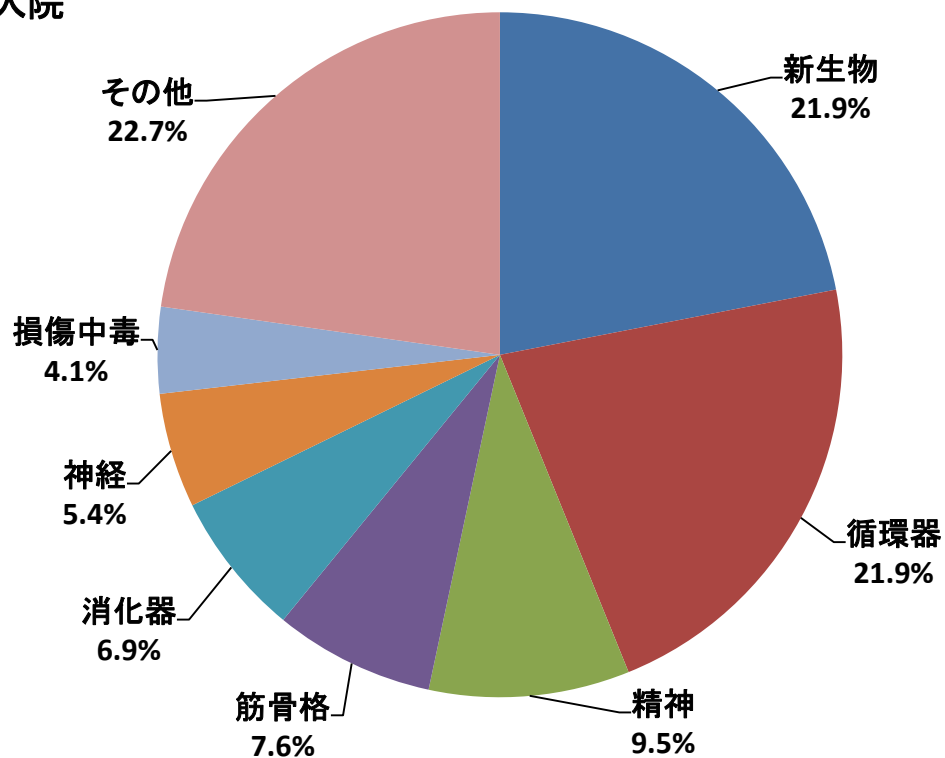
外来



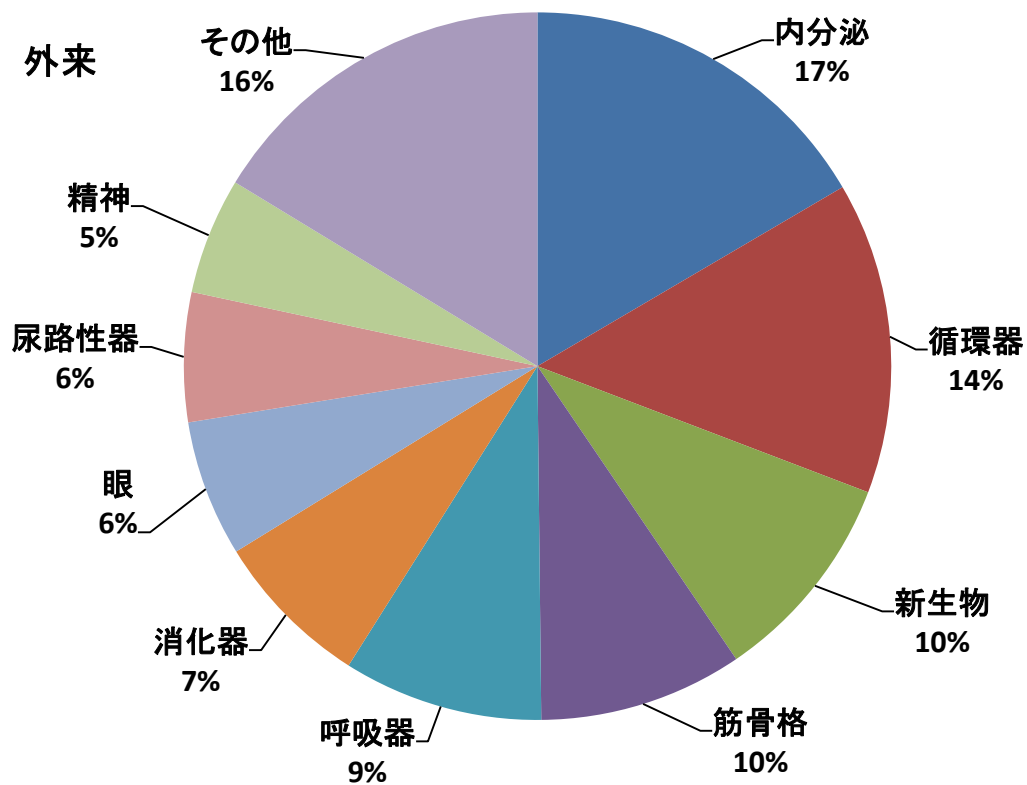
出典: 国保データベース

平成28年度

入院



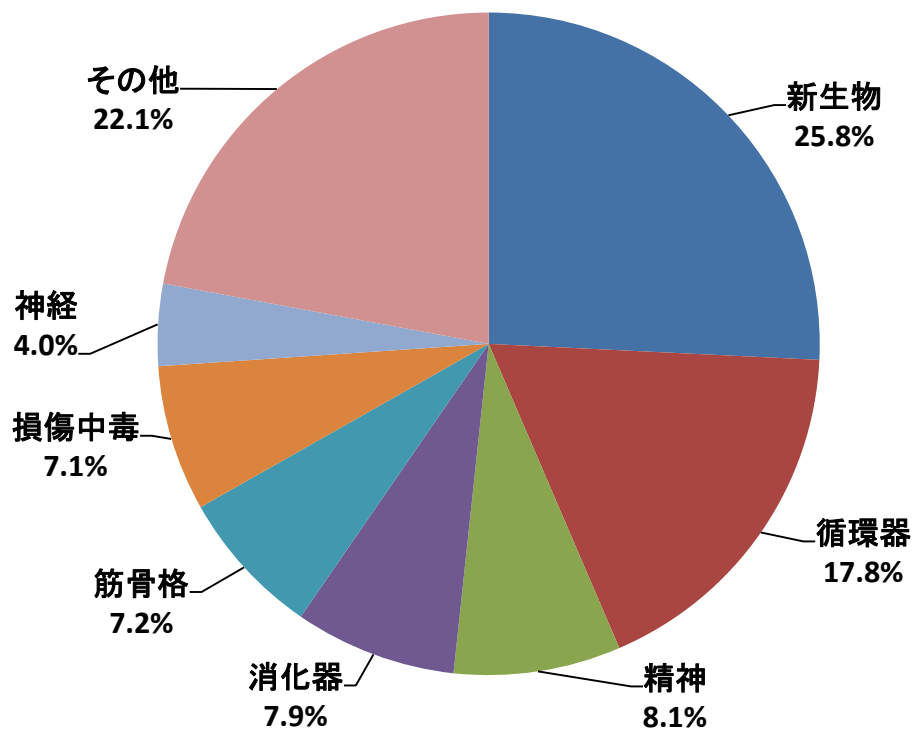
外来



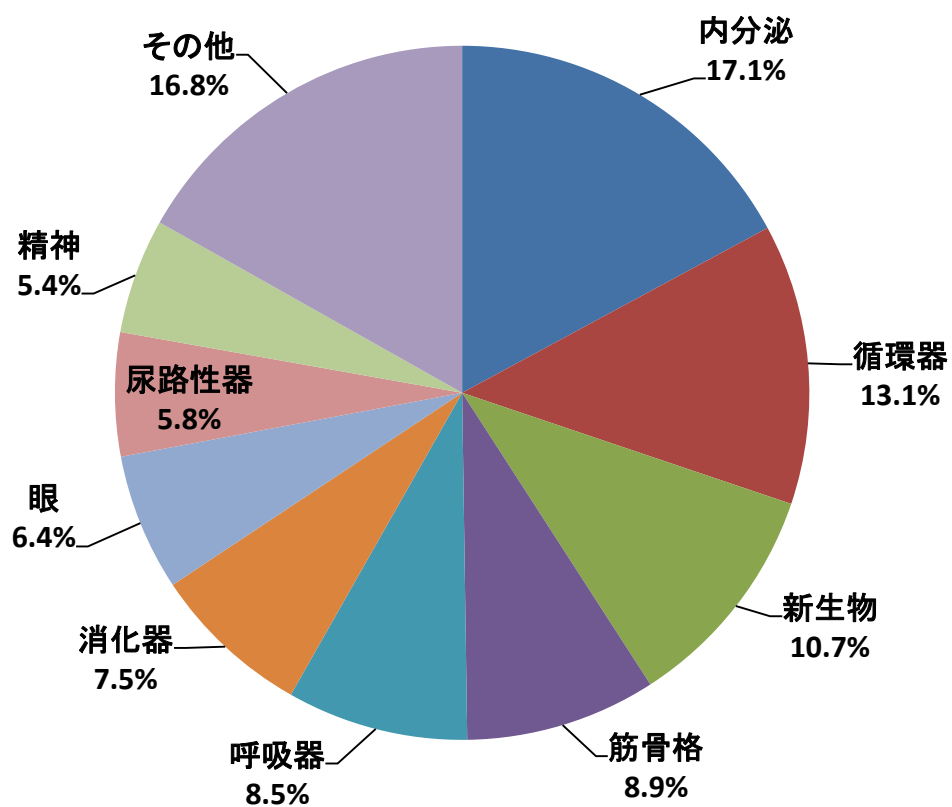
出典：国保データベース

平成29年度

入院



外来



出典: 国保データベース

(3) 年齢階層別疾病分類統計

平成27年度 入院・外来 費用額 計

	0～4	5～9	10～14	15～19	20～24	25～29	30～34
感染症及び寄生虫症	200,327	159,178	113,450	77,978	75,288	76,801	146,726
眼及び付属器の疾患	86,752	195,093	190,794	122,386	90,937	98,576	118,637
筋骨格系及び結合組織の疾患	27,957	23,126	115,356	158,398	229,686	222,840	340,610
血液及び造血器の疾患並びに免疫機構の障害	2,608	40,948	0	6,169	2,181	2,837	46,163
健康状態に影響を及ぼす要因及び保健サービスの利用	0	0	0	2,225	0	0	0
呼吸器系の疾患	1,335,616	1,406,192	1,227,958	712,312	465,383	342,835	647,521
耳及び乳様突起の疾患	234,714	152,083	131,847	14,503	33,034	27,069	20,519
周産期に発生した病態	632,203	73	0	0	73	0	1,438
循環器系の疾患	0	1,292	15,170	18,806	13,082	16,345	86,973
消化器系の疾患	804,901	211,810	277,039	66,048	209,833	385,407	630,438
症状、徴候及び異常臨床検査所見で他に分類されないもの	43,067	12,142	42,511	27,213	27,660	14,327	43,005
新生物	9,840	1,064	112,029	9,695	14,955	240,592	161,318
神経系の疾患	30,375	58,414	15,946	204,032	82,345	68,508	277,798
精神及び行動の障害	20,802	41,296	186,667	120,159	201,992	626,009	1,674,298
先天奇形、変形及び染色体異常	1,170,771	24,239	8,765	0	0	0	194,570
損傷、中毒及びその他の外因の影響	91,845	142,067	378,962	286,672	118,002	97,987	210,283
内分泌、栄養及び代謝疾患	100,941	414,293	600,967	104,978	65,557	71,760	279,129
尿路性器系の疾患	177,242	117,856	244,780	16,441	50,680	93,413	112,772
妊娠、分娩及び産じょく	0	0	0	0	78,600	213,025	576,983
皮膚及び皮下組織の疾患	528,825	835,073	232,743	274,069	300,858	217,733	234,674
その他(上記以外のもの)	477,121	464,281	115,644	69,093	76,690	71,001	112,642
	5,975,907	4,300,520	4,010,628	2,291,177	2,136,836	2,887,065	5,916,497

第1位 第2位 第3位

35～39	40～44	45～49	50～54	55～59	60～64	65～69	70～75	総計
132,065	1,108,863	1,137,753	217,467	301,357	980,498	1,068,274	2,336,150	8,132,175
168,009	276,772	619,777	350,240	583,827	1,732,450	3,397,616	5,807,298	13,839,164
423,727	278,422	446,918	1,053,672	528,236	2,502,537	5,434,331	9,449,767	21,235,583
107,229	92,928	6,545	8,006	603,576	7,367	793,653	2,229,466	3,949,676
29,742	0	0	0	135,227	36,553	403,866	484,209	1,091,822
774,979	990,749	695,795	634,441	964,617	1,292,919	3,414,713	5,521,732	20,427,762
31,535	52,952	72,121	44,341	146,714	241,881	467,728	496,355	2,167,396
217,309	0	0	0	0	0	0	0	851,096
248,180	1,234,560	1,810,406	1,943,352	2,769,619	4,637,467	13,637,061	20,039,459	46,471,772
808,833	679,606	415,150	997,593	1,288,143	1,890,406	4,914,853	7,786,276	21,366,336
73,849	110,870	74,132	315,046	91,146	318,999	667,828	1,006,574	2,868,369
1,424,604	1,474,370	1,329,180	1,123,776	2,411,470	3,338,012	8,313,037	15,187,319	35,151,261
353,875	317,991	1,196,386	246,612	428,276	717,859	1,780,529	2,760,207	8,539,153
1,332,884	1,767,500	1,881,343	1,071,952	1,159,974	2,264,507	2,140,865	872,542	15,362,790
6,536	182,390	2,479	323	1,629	2,591	15,366	16,818	1,626,477
421,088	842,105	377,020	273,787	108,240	338,634	2,319,311	1,774,301	7,780,304
436,383	589,858	563,236	1,294,957	2,011,234	3,835,300	8,985,785	11,071,155	30,425,533
146,900	392,517	2,212,538	390,448	1,406,140	3,371,945	1,595,667	2,558,361	12,887,700
688,249	132,643	0	0	0	0	0	0	1,689,500
208,927	415,233	356,497	255,106	353,786	719,989	1,055,340	906,000	6,894,853
157,801	267,680	809,189	167,082	278,233	541,983	1,178,406	1,463,785	6,250,631
8,192,704	11,208,009	14,006,465	10,388,201	15,571,444	28,771,897	61,584,229	91,767,774	269,009,353

出典：国保データベース

平成28年度 入院・外来 費用額 計

	0～4	5～9	10～14	15～19	20～24	25～29	30～34
感染症及び寄生虫症	94,765	84,231	129,367	67,360	67,808	77,048	238,863
眼及び付属器の疾患	66,394	161,424	165,421	111,315	273,847	105,564	192,227
筋骨格系及び結合組織の疾患	18,712	141,294	206,547	162,967	65,655	176,066	269,750
血液及び造血器の疾患並びに 免疫機構の障害	366,269	0	1,336	1,232	1,348	1,990	41,968
健康状態に影響を及ぼす要因 及び保健サービスの利用	0	0	0	0	2,146	0	0
呼吸器系の疾患	1,159,973	1,060,042	1,014,375	506,627	358,759	396,331	741,618
耳及び乳様突起の疾患	261,680	140,781	61,665	26,062	21,355	17,398	24,625
周産期に発生した病態	934,373	73	73	0	0	7,941	856
循環器系の疾患	557	25,774	21,120	21,173	73,319	27,721	61,347
消化器系の疾患	93,383	614,934	49,398	42,371	206,303	153,306	735,582
症状、徴候及び異常臨床検査所 見で他に分類されないもの	551,678	66,839	10,508	18,967	35,712	28,555	267,390
新生物	2,801	147,947	7,754	20,124	158,689	18,697	286,936
神経系の疾患	13,791	52,926	107,608	107,630	92,884	50,157	114,794
精神及び行動の障害	7,630	64,996	108,801	170,514	405,673	1,105,198	1,048,906
先天奇形、変形及び染色体異常	250,928	38,214	5,840	9,627	953	0	111,060
損傷、中毒及びその他の外因の 影響	95,715	142,636	366,048	433,470	55,139	109,434	42,047
内分泌、栄養及び代謝疾患	4,973	283,395	450,047	9,982	49,082	93,294	178,785
尿路性器系の疾患	41,631	129,960	150,955	18,399	52,794	109,060	163,508
妊娠、分娩及び産じょく	0	0	0	283	60,469	297,313	257,235
皮膚及び皮下組織の疾患	417,397	259,629	276,111	186,452	279,088	199,768	221,629
その他(上記以外のもの)	431,598	143,658	114,829	66,700	73,340	73,413	187,056
計	4,814,248	3,558,753	3,247,803	1,981,255	2,334,363	3,048,254	5,186,182

第1位 第2位 第3位

35～39	40～44	45～49	50～54	55～59	60～64	65～69	70～75	総計
143,013	645,456	1,038,638	118,045	476,215	281,432	1,002,028	2,436,748	6,901,017
107,779	260,724	257,785	263,302	618,634	1,364,686	4,002,259	5,762,318	13,713,679
536,157	655,652	600,674	1,145,882	810,092	1,746,944	5,125,633	10,176,213	21,838,238
24,426	179,263	36,965	7,518	8,348	125,198	780,415	780,929	2,357,205
0	0	50,202	0	154,406	46,822	79,484	56,993	390,053
862,882	671,876	831,202	784,376	795,824	1,331,666	3,341,114	3,952,860	17,809,525
30,888	50,086	96,813	35,276	37,906	205,526	342,461	535,671	1,888,193
968	0	0	0	0	0	0	0	944,284
161,941	724,165	1,167,579	1,639,167	2,163,876	5,655,661	12,012,109	18,492,559	42,248,068
489,415	778,762	704,561	573,215	1,132,926	2,266,309	4,485,355	5,513,788	17,839,608
112,362	242,253	126,144	481,962	79,108	164,000	641,104	691,870	3,518,452
393,301	835,017	958,083	2,187,416	2,073,820	4,197,762	11,278,320	12,195,061	34,761,728
717,657	631,761	1,945,651	240,647	206,408	1,534,266	2,126,702	1,744,317	9,687,199
1,336,470	2,805,166	1,672,957	1,632,887	927,021	2,519,612	1,516,942	1,556,430	16,879,203
5,952	0	1,514	3,634	79,071	4,282	14,738	18,808	544,621
85,458	211,960	286,159	236,882	540,522	233,870	1,339,233	2,123,428	6,302,001
402,895	770,022	498,770	1,188,010	1,671,117	3,721,913	9,301,823	10,230,499	28,854,607
178,890	352,519	2,506,388	962,137	1,617,011	2,701,381	1,259,473	1,751,437	11,995,543
412,912	44,998	0	0	0	0	0	0	1,073,210
196,813	276,245	324,514	207,513	308,461	729,242	1,086,145	762,838	5,731,845
95,093	200,520	219,462	124,091	207,904	661,519	1,321,190	1,127,903	5,048,276
6,295,272	10,336,445	13,324,061	11,831,960	13,908,670	29,492,091	61,056,528	79,910,670	250,326,555

出典：国保データベース

平成29年度入院・外来 費用額 計

疾 病 名	0～4	5～9	10～14	15～19	20～24	25～29	30～34
感染症及び寄生虫症	99,765	152,347	120,038	48,565	127,609	199,167	414,443
眼及び付属器の疾患	98,492	139,047	156,658	88,130	82,189	72,286	126,060
筋骨格系及び結合組織の疾患	27,820	37,835	332,963	65,068	51,908	169,625	542,002
血液及び造血器の疾患並びに免疫機構の障害	204,830	2,962	4,372	5,945	2,952	8,718	8,515
健康状態に影響を及ぼす要因及び保健サービスの利用	0	0	0	0	0	0	0
呼吸器系の疾患	1,018,729	936,418	741,522	414,833	503,968	418,000	528,182
耳及び乳様突起の疾患	185,045	108,094	59,035	16,763	17,713	15,729	36,927
周産期に発生した病態	204,069	0	219	0	0	61,942	0
循環器系の疾患	0	0	40,411	171,700	5,960	679,574	54,642
消化器系の疾患	41,246	511,485	27,409	42,496	68,759	224,669	817,182
症状、徴候及び異常臨床検査所見で他に分類されないもの	12,407	22,673	22,246	12,127	33,300	29,728	25,755
新生物	5,305	354	1,341	19,015	45,606	47,588	42,774
神経系の疾患	37,012	68,042	91,576	39,116	211,510	57,675	95,854
精神及び行動の障害	38,498	109,256	319,757	167,031	192,616	453,538	700,121
先天奇形、変形及び染色体異常	134,629	12,215	119,592	3,209	3,506	2,952	1,345
損傷、中毒及びその他の外因の影響	100,455	149,562	180,106	304,969	227,345	382,011	74,044
内分泌、栄養及び代謝疾患	923	330,479	429,123	146,925	184,349	142,354	124,900
尿路性器系の疾患	16,398	26,053	92,019	34,250	85,273	78,810	86,421
妊娠、分娩及び産じょく	0	0	0	0	13,733	283,676	352,089
皮膚及び皮下組織の疾患	466,540	422,627	267,398	234,938	179,752	175,765	205,759
その他(上記以外のもの)	461,473	101,944	62,391	143,090	56,033	111,380	95,825
計	3,153,636	3,131,393	3,068,176	1,958,170	2,094,081	3,615,187	4,332,840

第1位 第2位 第3位

35～39	40～44	45～49	50～54	55～59	60～64	65～69	70～75	総計
635,619	147,820	607,775	128,609	482,664	443,400	1,945,827	1,356,699	6,910,347
165,687	193,420	268,677	319,598	539,954	1,357,455	4,061,996	5,203,970	12,873,619
1,100,366	381,999	495,534	563,445	712,906	2,039,537	5,060,531	8,759,009	20,340,548
3,133	139,171	78,144	5,794	428,673	449,142	1,443,519	189,902	2,975,772
0	0	311,998	19,770	132,158	60,714	117,196	198,692	840,528
622,913	637,508	819,155	717,689	856,129	1,294,115	3,029,383	4,002,800	16,541,344
23,575	65,565	49,447	55,467	32,156	291,540	448,676	493,670	1,899,402
35,679	0	0	0	0	0	0	0	301,909
383,203	497,239	708,169	1,699,021	2,587,513	2,943,036	10,749,910	15,145,286	35,665,664
681,655	514,769	696,093	674,783	1,082,066	1,893,161	5,786,106	5,523,202	18,585,081
104,465	105,725	54,261	375,414	61,837	182,769	537,016	419,646	1,999,369
368,903	1,111,669	2,640,119	2,268,803	1,127,657	4,348,755	13,101,747	13,050,841	38,180,477
627,939	417,329	652,543	1,018,466	361,384	834,402	2,005,696	2,040,776	8,559,320
1,059,936	2,940,789	1,626,992	1,965,008	1,056,356	1,962,031	1,469,801	1,259,879	15,321,609
108	7,978	1,694	1,973	1,062	14,199	16,848	71,446	392,756
106,675	196,216	118,534	360,266	756,846	564,382	1,574,213	3,600,939	8,696,563
356,360	957,715	839,680	698,738	1,433,823	3,262,887	9,884,549	10,843,908	29,636,713
164,620	625,806	916,617	1,858,231	1,192,846	3,000,566	1,257,265	2,496,272	11,931,447
214,094	6,928	0	0	0	0	0	0	870,520
300,432	278,673	336,258	267,664	494,358	569,297	1,295,665	1,425,282	6,920,408
111,251	225,384	122,789	161,467	238,302	482,947	1,159,982	1,201,884	4,736,142
7,066,613	9,451,703	11,344,479	13,160,206	13,578,690	25,994,335	64,945,926	77,284,103	244,179,538

出典：国保データベース

(4) 生活習慣病のレセプト分析

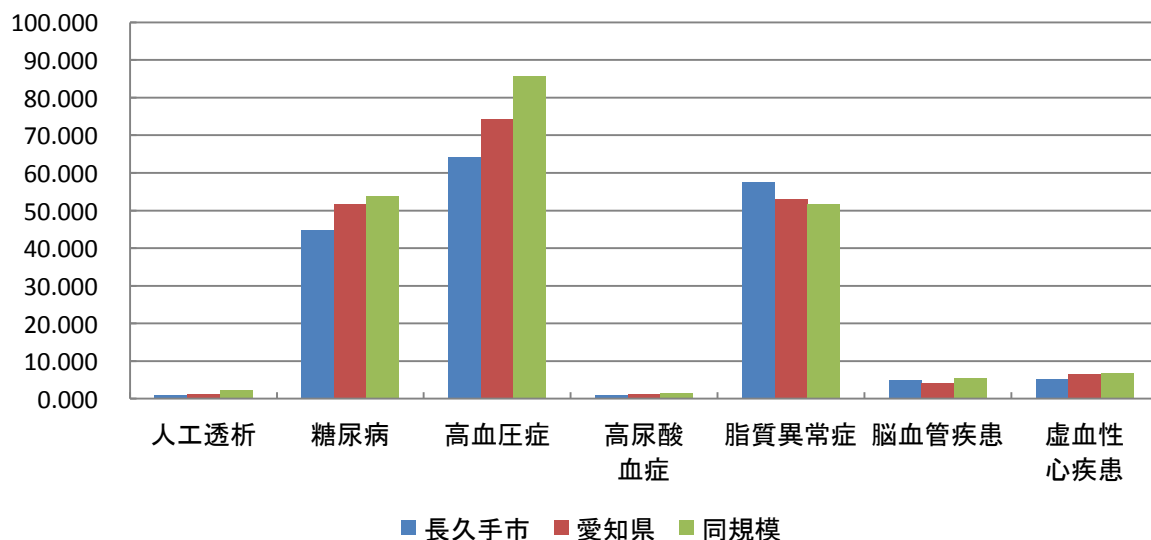
【平成30年7月診療分】

被保険者数	生活習慣病	生活習慣病のレセプト状況（人数）						
		人工透析	糖尿病	高血圧症	高尿酸血症	脂質異常症	脳血管疾患	虚血性心疾患
～39歳 2,584	195	0	10	8	1	9	2	1
40歳代 1,171	242	2	44	51	24	73	13	15
50歳代 1,011	307	6	79	109	28	105	25	23
60～64歳 906	395	4	137	202	30	195	27	48
65～69歳 1,815	900	0	343	499	87	497	99	113
70～74歳 1,900	1,151	0	498	709	99	679	144	200
計 9,387	3,190	12	1,111	1,578	269	1,558	310	400
		0.4%	34.8%	49.5%	8.4%	48.8%	9.7%	12.5%

生活習慣病の被保険者千人あたりレセプト件数

	人工透析	糖尿病	高血圧症	高尿酸血症	脂質異常症	脳血管疾患	虚血性心疾患
長久手市	1.065	44.743	64.238	1.065	57.420	5.007	5.327
愛知県	1.199	51.711	74.382	1.330	53.009	4.196	6.540
同規模	2.215	53.696	85.751	1.518	51.741	5.574	6.767

生活習慣病のレセプト件数



生活習慣病の医療費（円/月）

	人工透析	糖尿病	高血圧症	高尿酸血症	脂質異常症	脳血管疾患	虚血性心疾患
医療費	3,893,360	11,851,280	8,527,320	80,140	8,450,290	2,151,130	2,945,510
1人あたり医療費	324,447	10,667	5,404	298	5,424	6,939	7,364

出典：国保データベース

3 特定健康診査等実施計画（第2期）の目標値と進捗状況

特定健康診査は、糖尿病等の生活習慣病の発症や重症化を予防することを目的とし、メタボリックシンドロームに着目した健診であり、生活習慣を改善するための特定保健指導が必要な人を的確に抽出するために行うものです。

特定保健指導は、特定健康診査の結果から、生活習慣病を改善するための指導であり、対象者が自らの健康課題を認識して行動変容と自己管理（セルフケア）を行うことができるようになることを目的として実施しています。

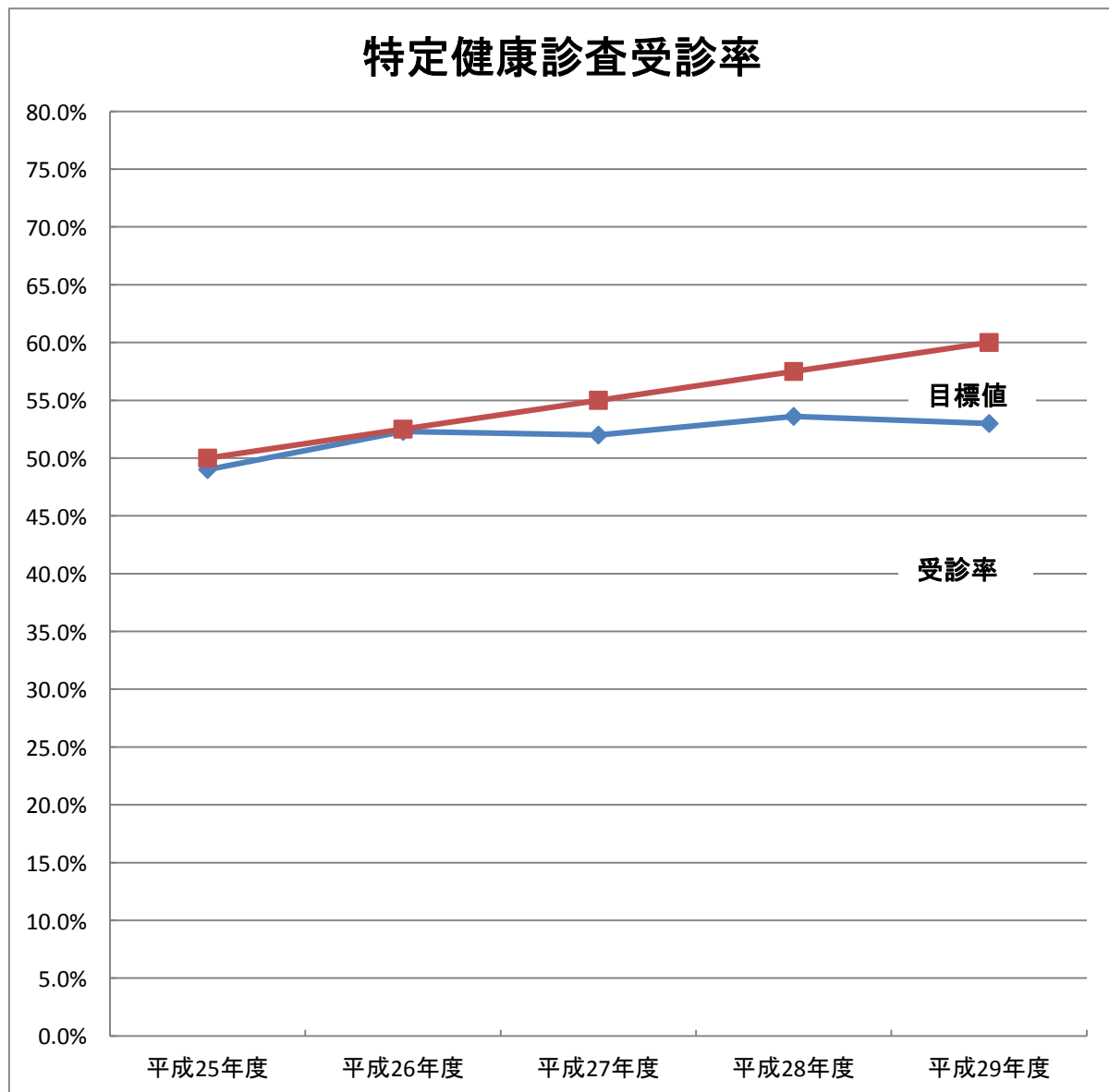
第2期特定健康診査等実施計画において、平成29年度までに特定健康診査受診率、特定保健指導実施率ともに60%にすることを目標としていましたが、特定健康診査の受診率は53.0%、特定保健指導の実施率は28.9%でした。

特定健康診査の受診率を年齢階層別に見ると、男女とも年齢が上がるにつれ、受診率が高くなっています。

(1) 特定健康診査受診状況

特定健康診査受診率及び目標値

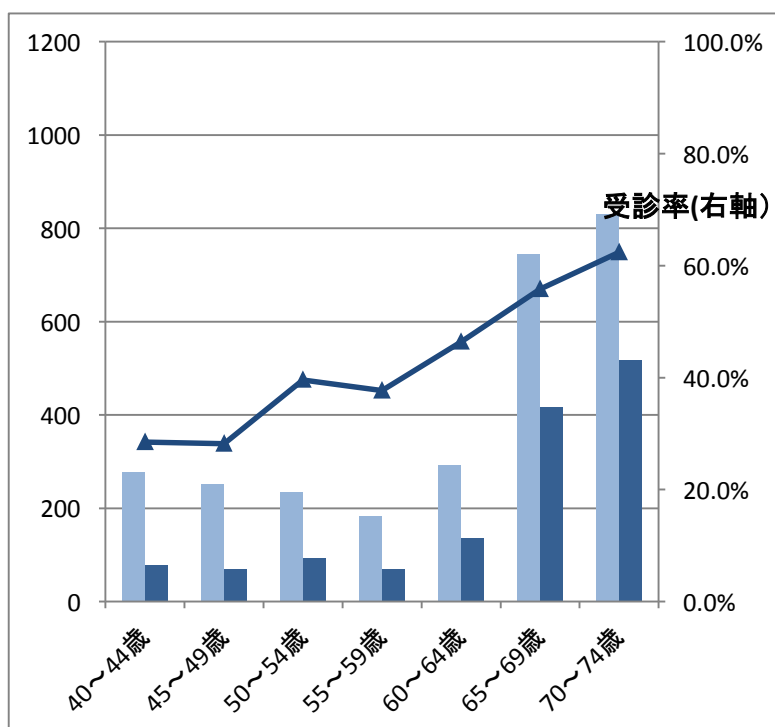
年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
特定健康診査対象者数(人)	6,420	6,561	6,565	6,249	6,202
特定健康診査受診者数(人)	3,144	3,429	3,414	3,349	3,285
特定健康診査受診率	49.0%	52.3%	52.0%	53.6%	53.0%
受診率目標値	50.0%	52.5%	55.0%	57.5%	60.0%



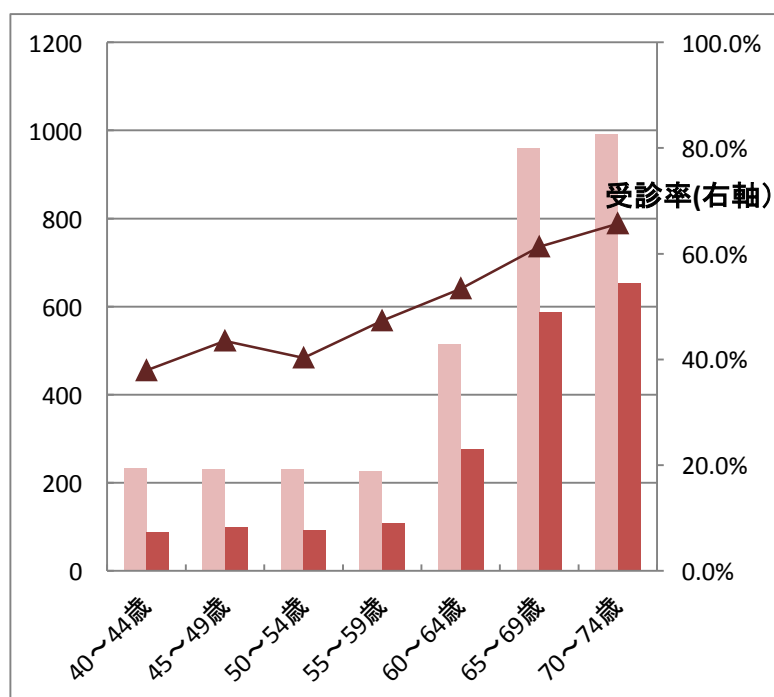
出典：法定報告

男女別・年齢別特定健康診査受診率

男性	対象者 (人)	受診者 (人)	受診率
40～44歳	277	79	28.5%
45～49歳	252	71	28.2%
50～54歳	235	93	39.6%
55～59歳	183	69	37.7%
60～64歳	293	136	46.4%
65～69歳	746	416	55.8%
70～74歳	830	518	62.4%
合計	2,816	1,382	49.1%



女性	対象者 (人)	受診者 (人)	受診率
40～44歳	232	88	37.9%
45～49歳	230	100	43.5%
50～54歳	231	93	40.3%
55～59歳	226	107	47.3%
60～64歳	515	275	53.4%
65～69歳	960	588	61.3%
70～74歳	992	652	65.7%
合計	3,386	1,903	56.2%

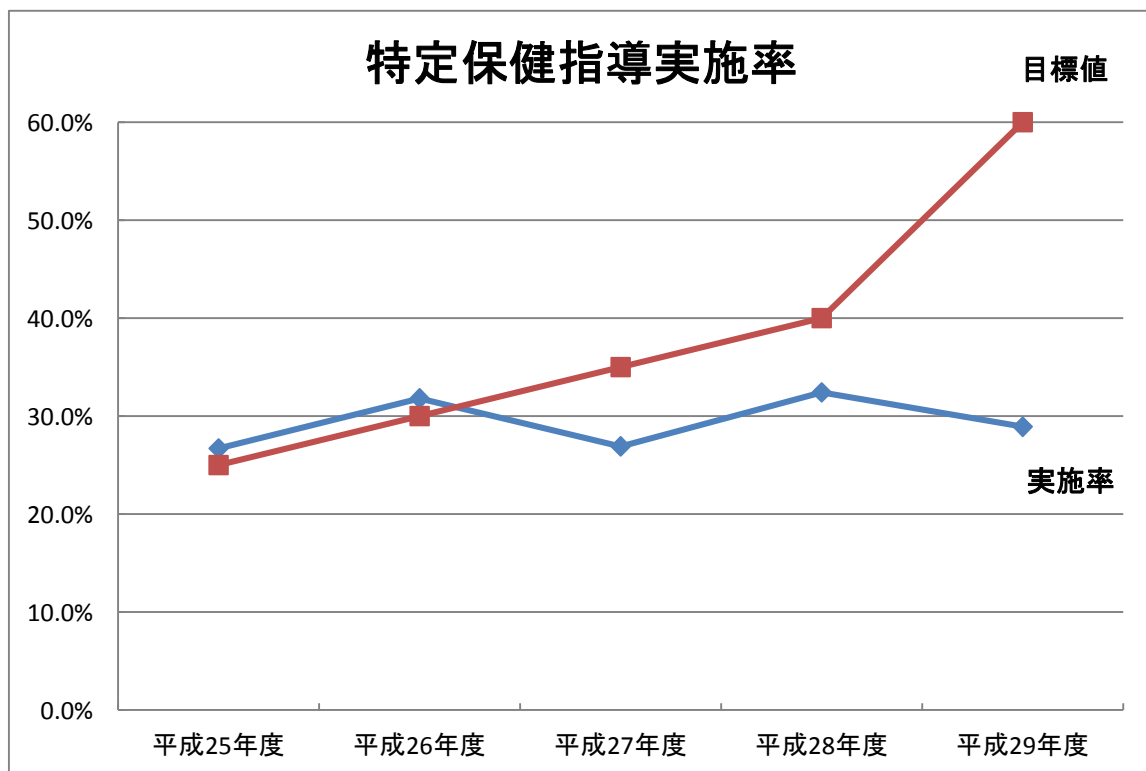


出典: AICube

(2) 特定保健指導実施状況

特定保健指導利用者率・実施率及び目標値

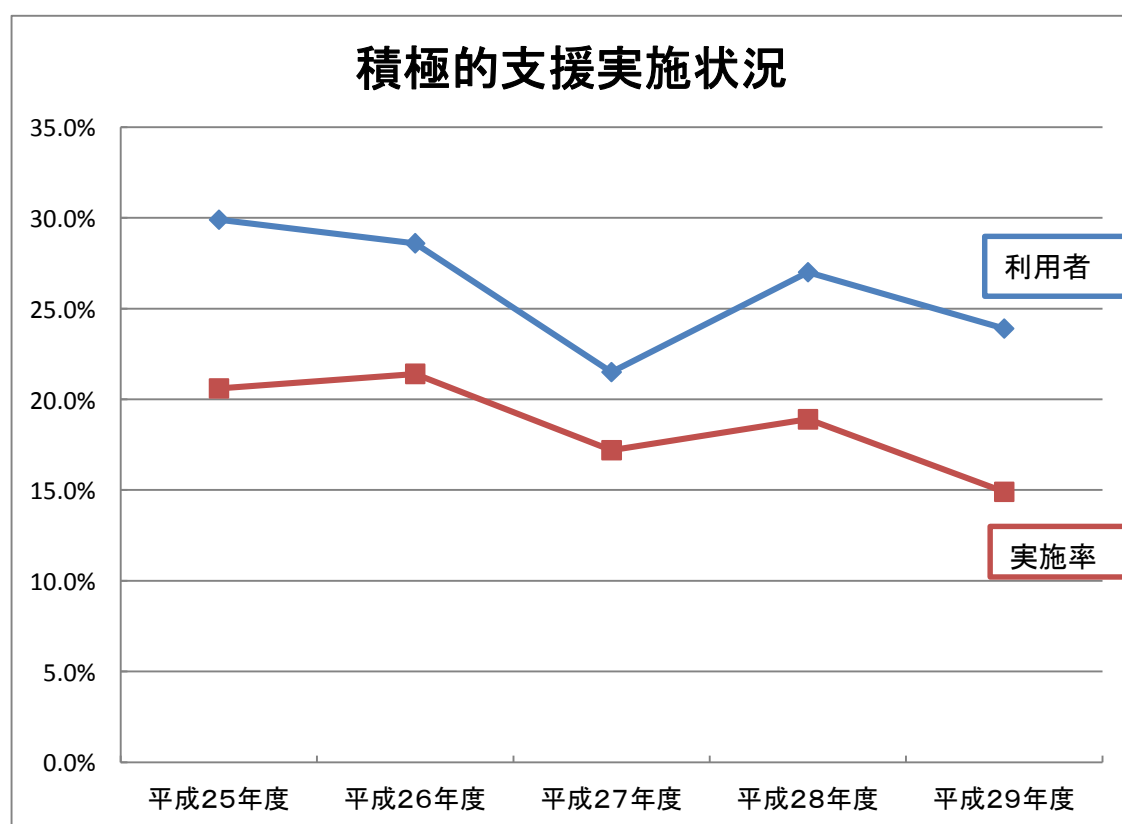
年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
特定保健指導対象者数(人)	371	399	386	312	322
特定保健指導利用者数(人)	110	145	110	109	107
特定保健指導実施者数(人)	99	127	104	101	93
特定保健指導利用者率	29.6%	36.3%	28.5%	34.9%	33.2%
特定保健指導実施率	26.7%	31.8%	26.9%	32.4%	28.9%
実施率目標値	25.0%	30.0%	35.0%	40.0%	60.0%



出典：法定報告

積極的支援実施状況

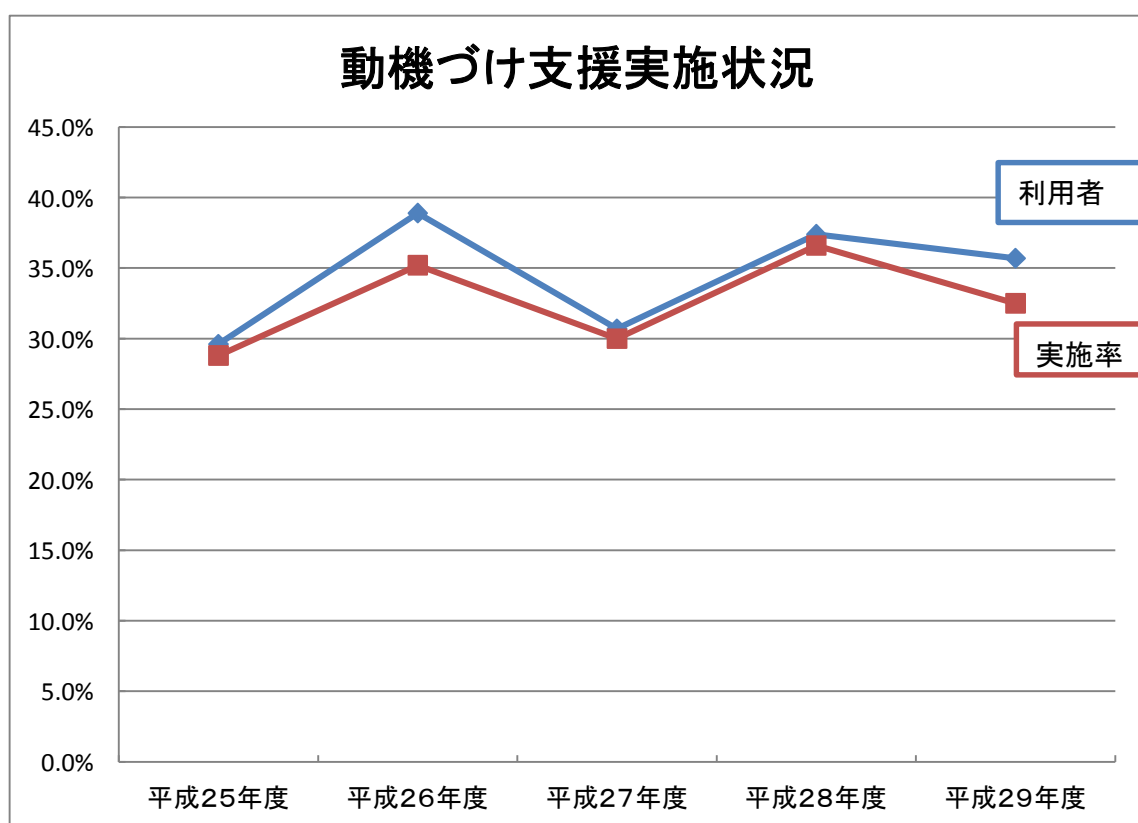
年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
対象者数(人)	97	98	93	74	67
利用者数(人)	29	28	20	20	16
実施者数(人)	20	21	16	14	10
利用者率	29.9%	28.6%	21.5%	27.0%	23.9%
実施率	20.6%	21.4%	17.2%	18.9%	14.9%



出典: 法定報告

動機付け支援実施状況

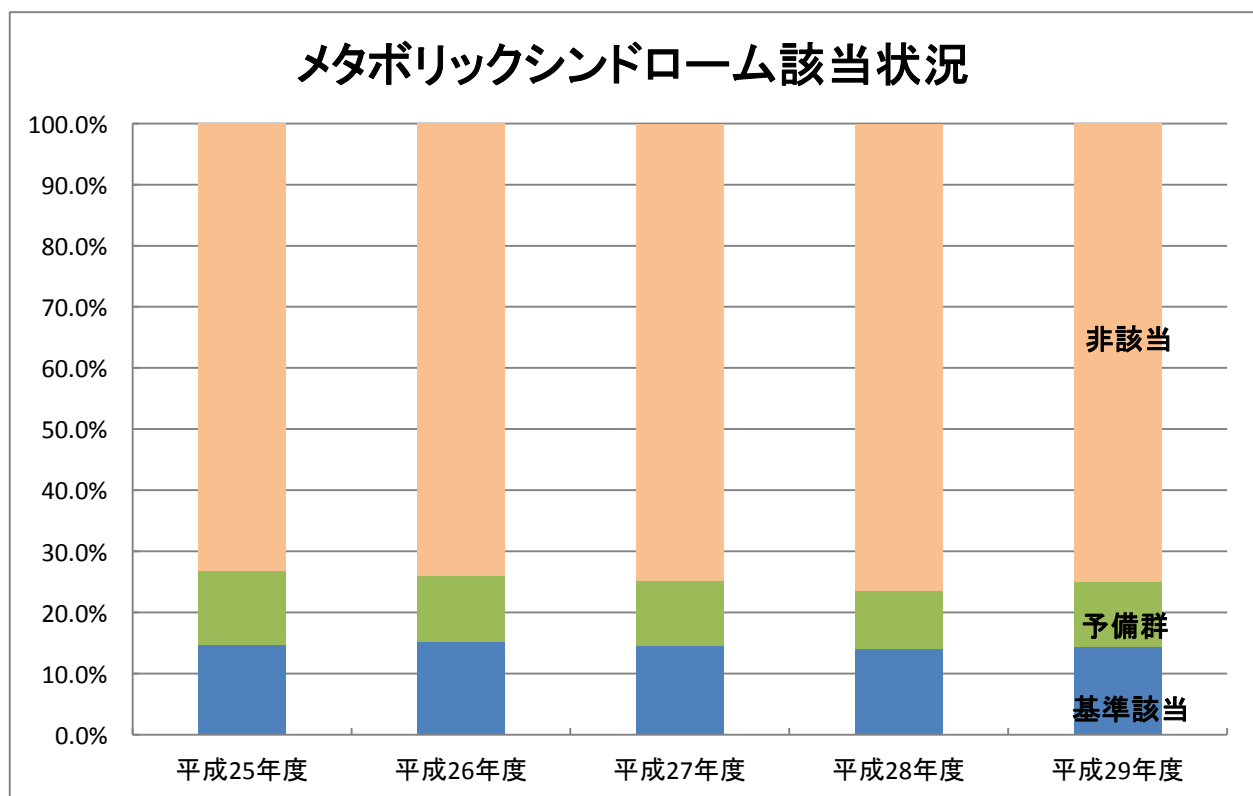
年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
対象者数(人)	274	301	293	238	255
利用者数(人)	81	117	90	89	91
実施数(人)	79	106	88	87	83
利用者率	29.6%	38.9%	30.7%	37.4%	35.7%
実施率	28.8%	35.2%	30.0%	36.6%	32.5%



出典: 法定報告

(3) メタボリックシンドローム該当状況

年度	健診受診者 (人)	基準該当		予備群該当		非該当	
		人数(人)	割合	人数(人)	割合	人数(人)	割合
平成25年度	3,144	462	14.7%	379	12.1%	2,303	73.3%
平成26年度	3,429	519	15.1%	369	10.8%	2,541	74.1%
平成27年度	3,414	500	14.6%	362	10.6%	2,552	74.8%
平成28年度	3,349	469	14.0%	323	9.6%	2,557	76.4%
平成29年度	3285	474	14.4%	345	10.5%	2,466	75.1%



出典：法定報告

4 健診結果から見る地域の健康状況

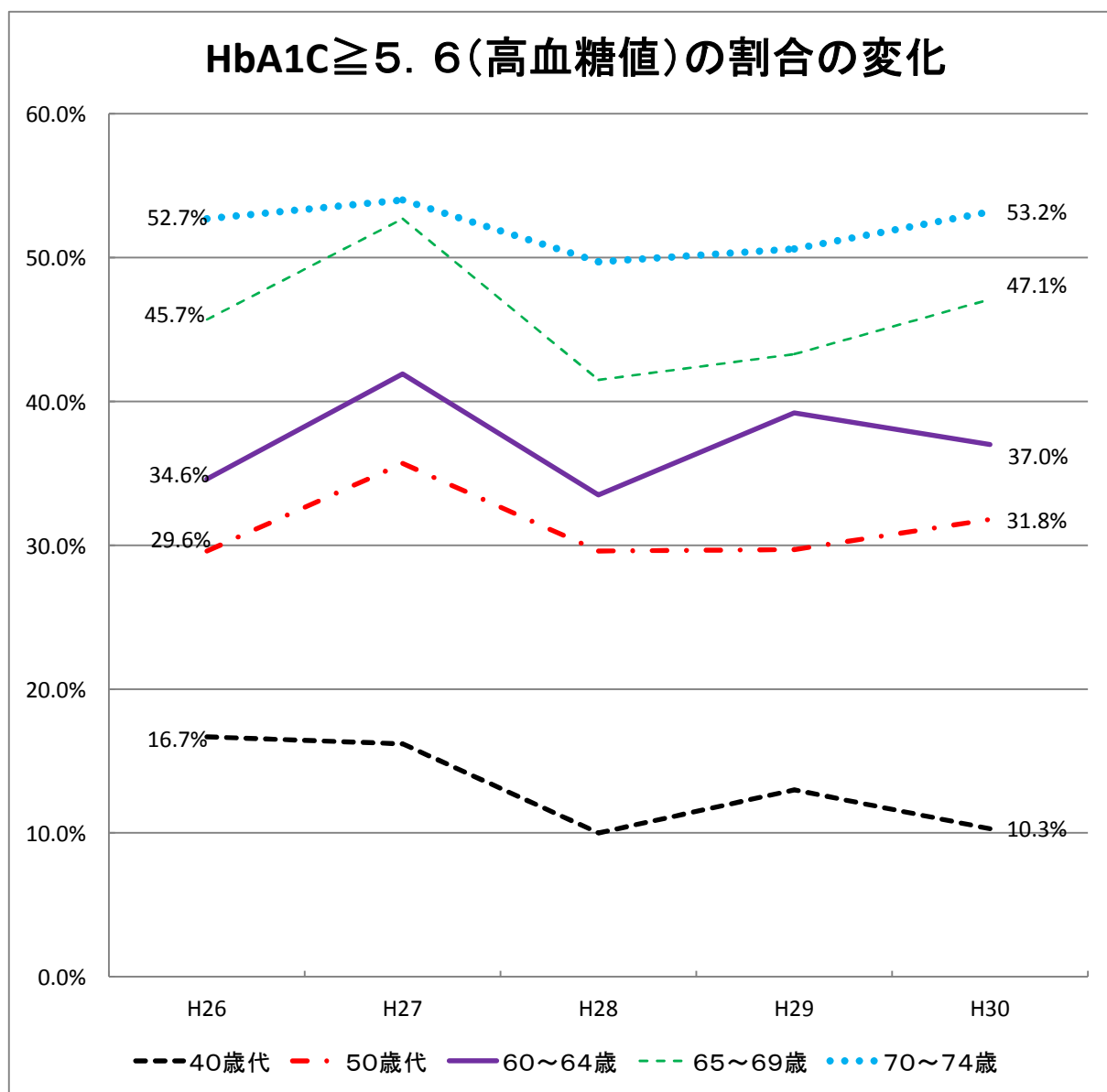
高血糖値の割合を見ると、40 歳代は高血糖値の割合が平成 26 年度から平成 30 年度で 6.4%減少している一方で、50 歳代以上では高血糖値の割合が増えていることが分かります。

肥満の割合を見ると、40 歳代から 60 歳代が微減か微増で推移している一方、70 歳以上の人は毎年増加しており、平成 26 年度から平成 30 年度で 4.3%増加しています。

高血圧の割合については、全年代で減少傾向にあります。

(1) HbA1C $\geq$ 5.6(高血糖値)の割合の変化

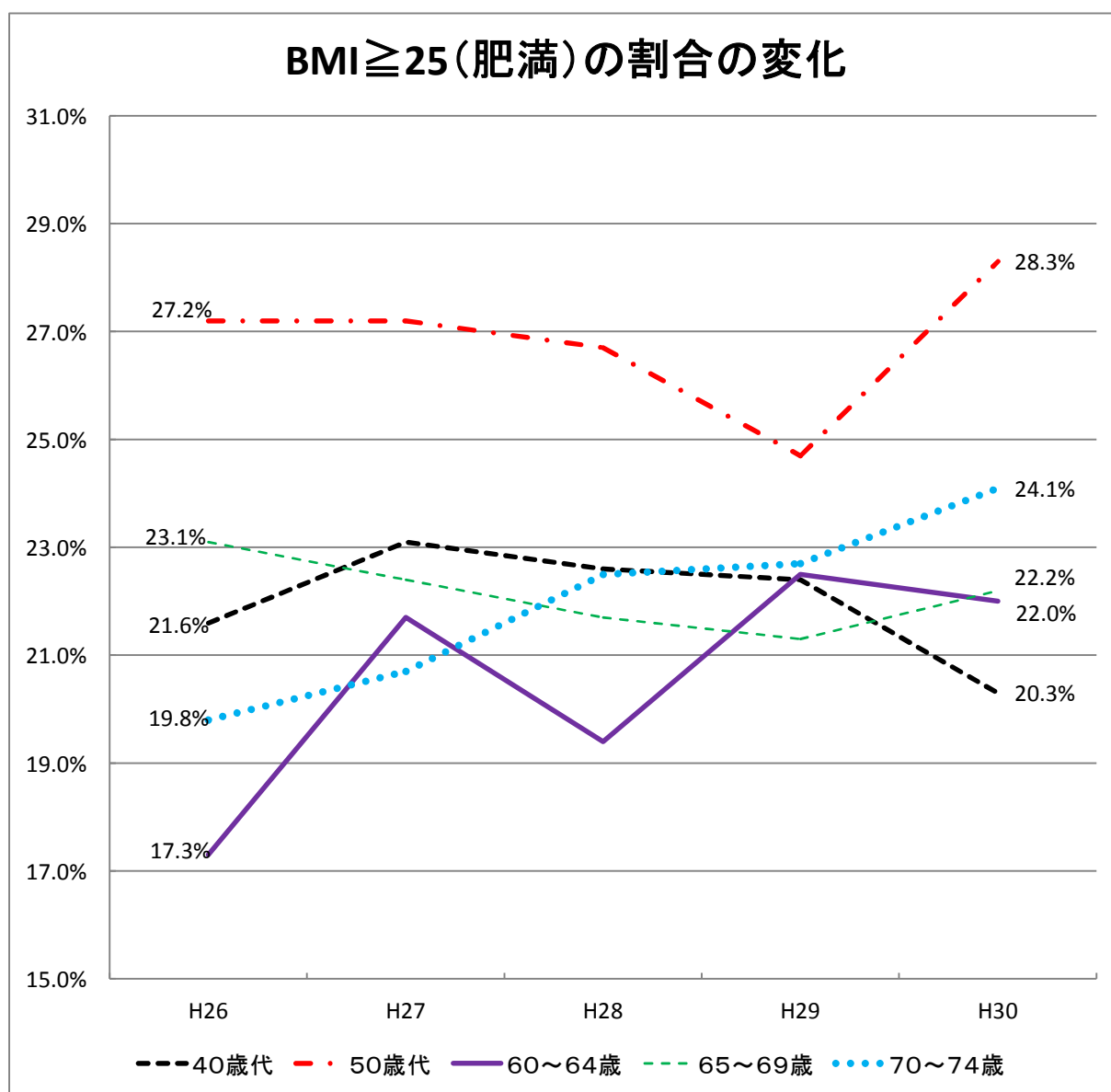
	H26	H27	H28	H29	H30
40歳代	16.7%	16.2%	10.0%	13.0%	10.3%
50歳代	29.6%	35.7%	29.6%	29.7%	31.8%
60～64歳	34.6%	41.9%	33.5%	39.2%	37.0%
65～69歳	45.7%	52.7%	41.5%	43.3%	47.1%
70～74歳	52.7%	54.0%	49.7%	50.6%	53.2%



出典: 国保データベース

(2) BMI $\geq$ 25(肥満)の割合の変化

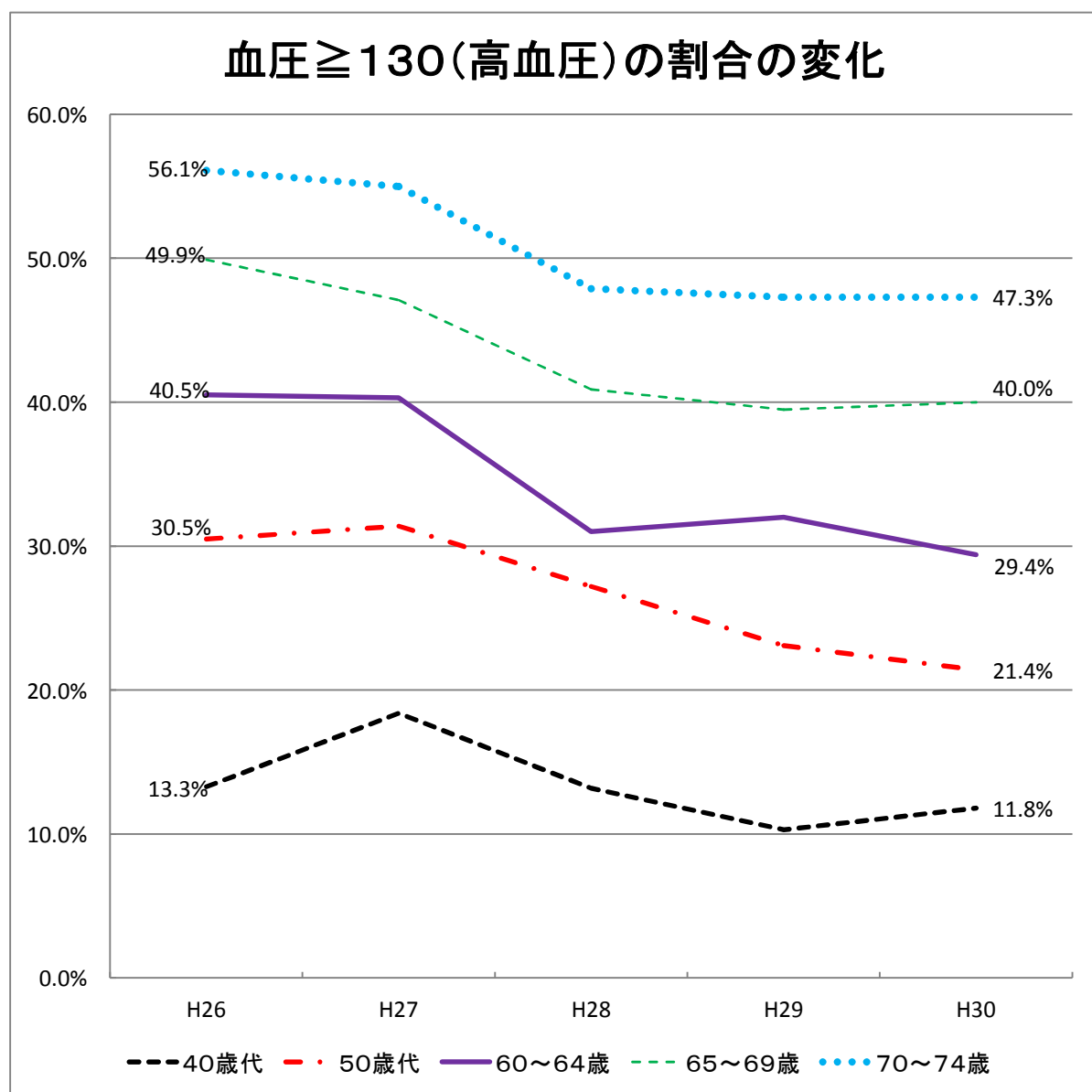
	H26	H27	H28	H29	H30
40歳代	21.6%	23.1%	22.6%	22.4%	20.3%
50歳代	27.2%	27.2%	26.7%	24.7%	28.3%
60～64歳	17.3%	21.7%	19.4%	22.5%	22.0%
65～69歳	23.1%	22.4%	21.7%	21.3%	22.2%
70～74歳	19.8%	20.7%	22.5%	22.7%	24.1%



出典: 国保データベース

(3) 血圧 $\geq$ 130(高血圧)の割合の変化

	H26	H27	H28	H29	H30
40歳代	13.3%	18.4%	13.2%	10.3%	11.8%
50歳代	30.5%	31.4%	27.2%	23.1%	21.4%
60～64歳	40.5%	40.3%	31.0%	32.0%	29.4%
65～69歳	49.9%	47.1%	40.9%	39.5%	40.0%
70～74歳	56.1%	55.0%	47.9%	47.3%	47.3%



出典: 国保データベース

5 特定健診質問票調査から見る地域の生活習慣

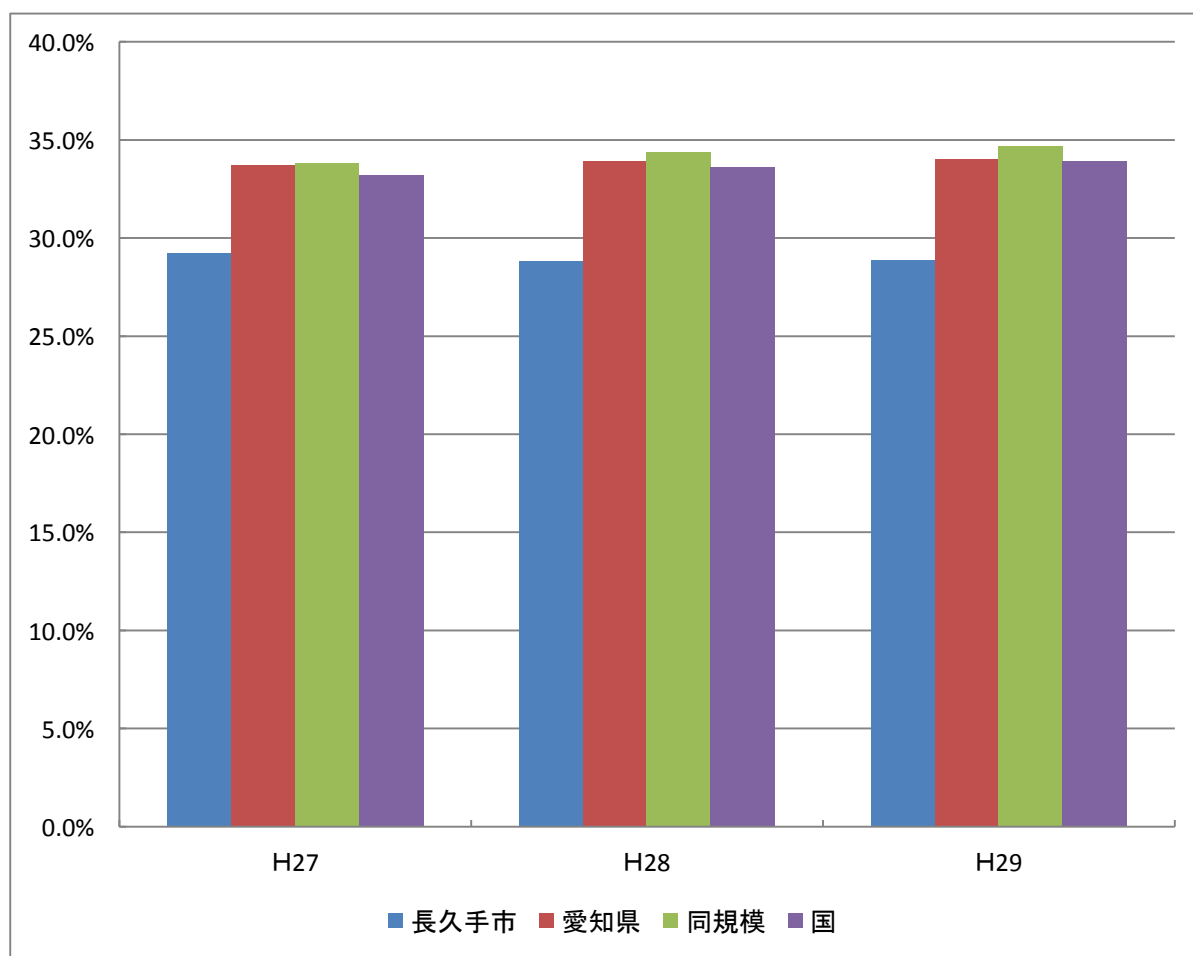
服薬状況については、高血圧症、脂質異常症の服薬割合は愛知県や国と比較し低くなっています。糖尿病の服薬割合は愛知県や国が増加傾向である中、本市は減少傾向となっています。

生活習慣については、愛知県や国と比較し、「日常生活において歩行又は同等の身体活動を1日1時間以上実施していない者の割合」、「歩行速度が遅いと感じている者の割合」、「生活習慣病リスクを高める量の飲酒者の割合」、「睡眠による休養を十分にとれていない者の割合」、「生活習慣を改善するつもりのない者の割合」が高くなっています。

(1) 服薬状況

高血圧症

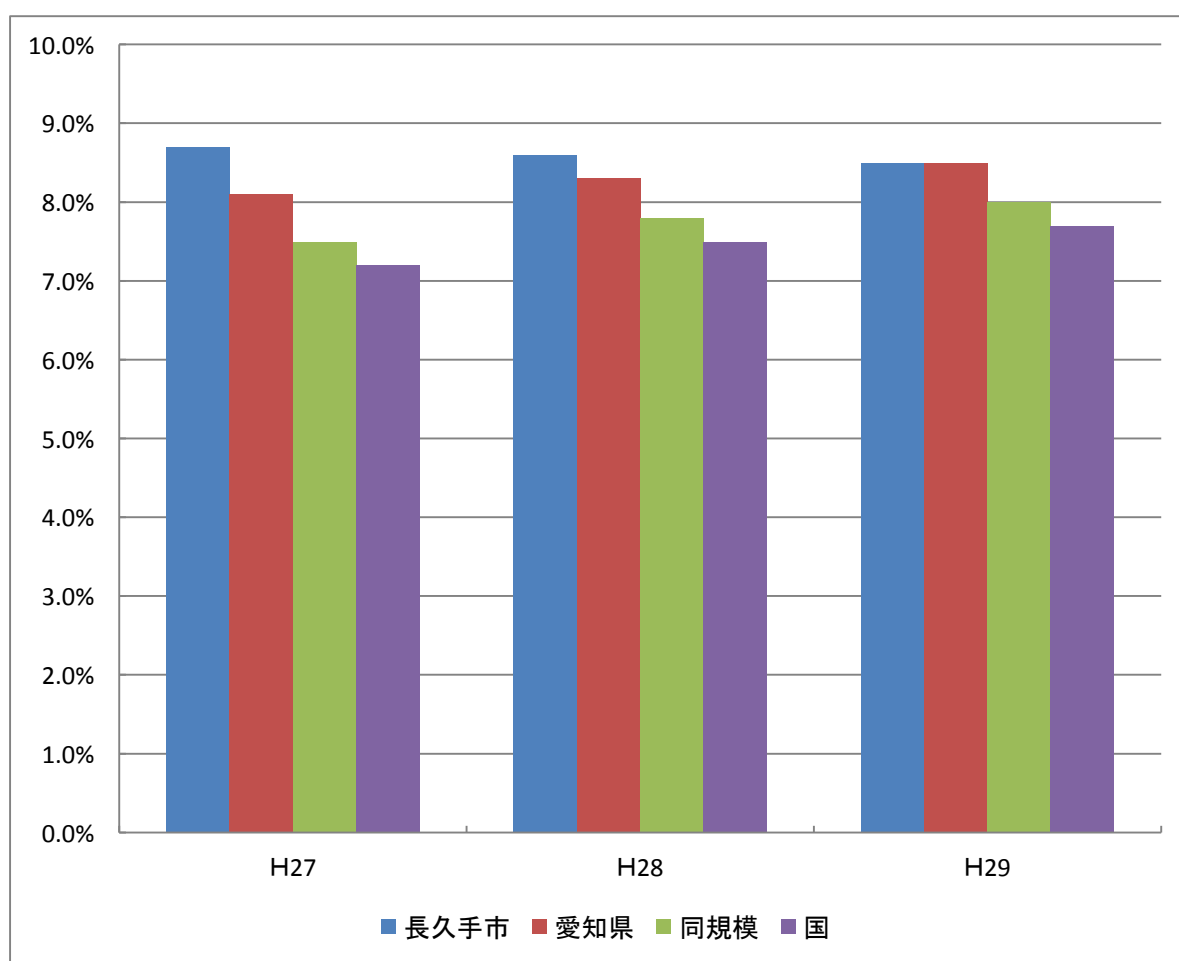
	H27	H28	H29
長久手市	29.2%	28.8%	28.9%
愛知県	33.7%	33.9%	34.0%
同規模	33.8%	34.4%	34.7%
国	33.2%	33.6%	33.9%



出典: 国保データベース

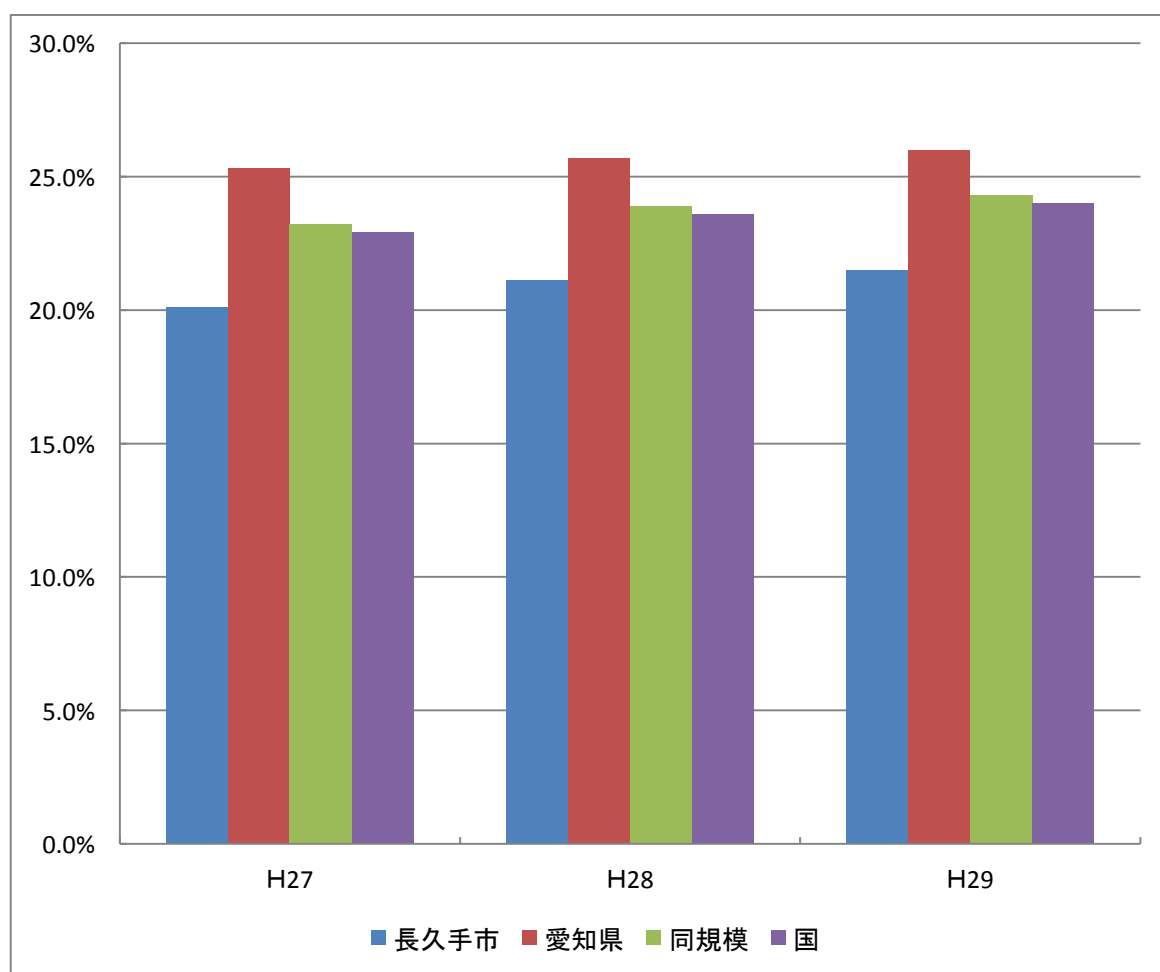
糖尿病

	H27	H28	H29
長久手市	8.7%	8.6%	8.5%
愛知県	8.1%	8.3%	8.5%
同規模	7.5%	7.8%	8.0%
国	7.2%	7.5%	7.7%



脂質異常症

	H27	H28	H29
長久手市	20.1%	21.1%	21.5%
愛知県	25.3%	25.7%	26.0%
同規模	23.2%	23.9%	24.3%
国	22.9%	23.6%	24.0%

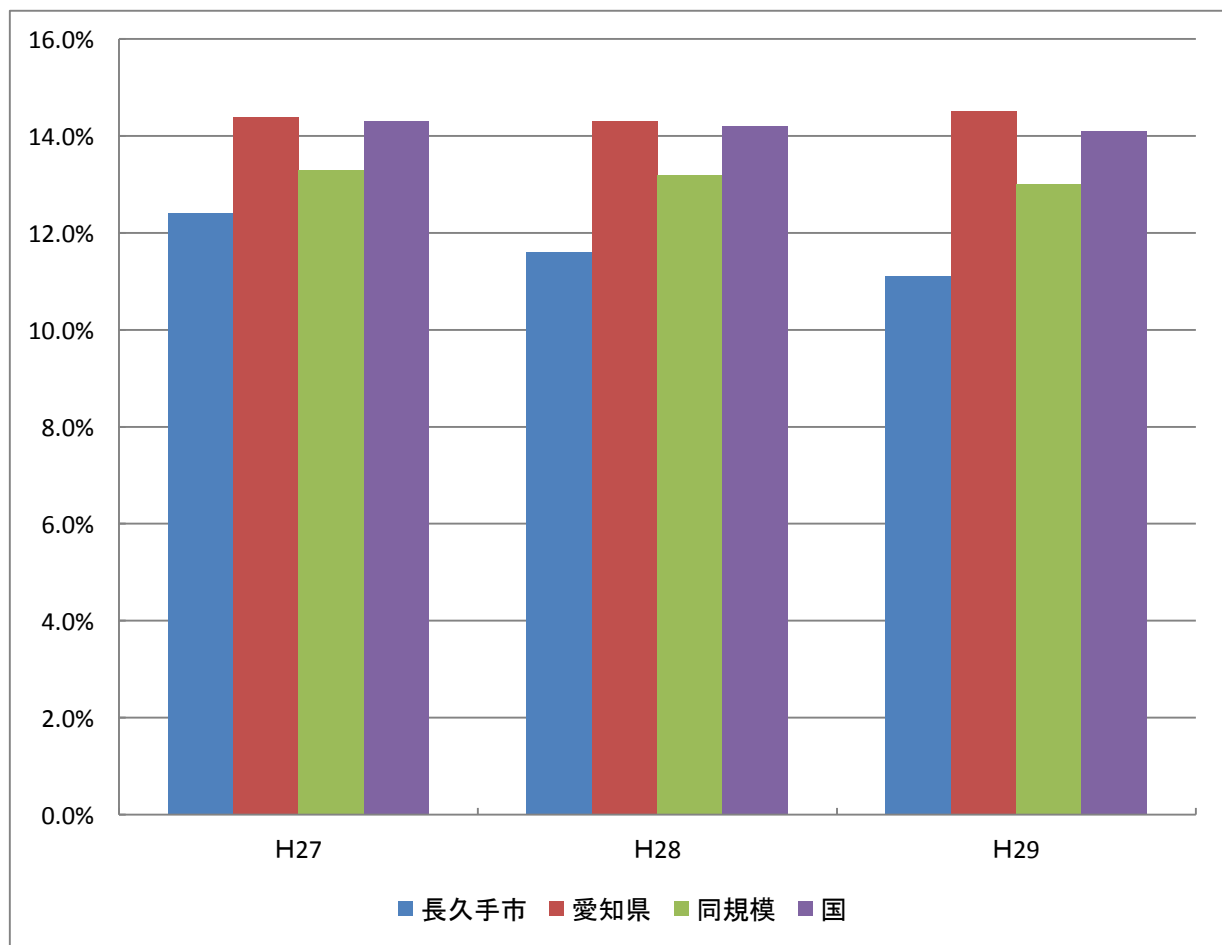


出典:国保データベース

(2) 生活習慣

習慣的に喫煙している者の割合

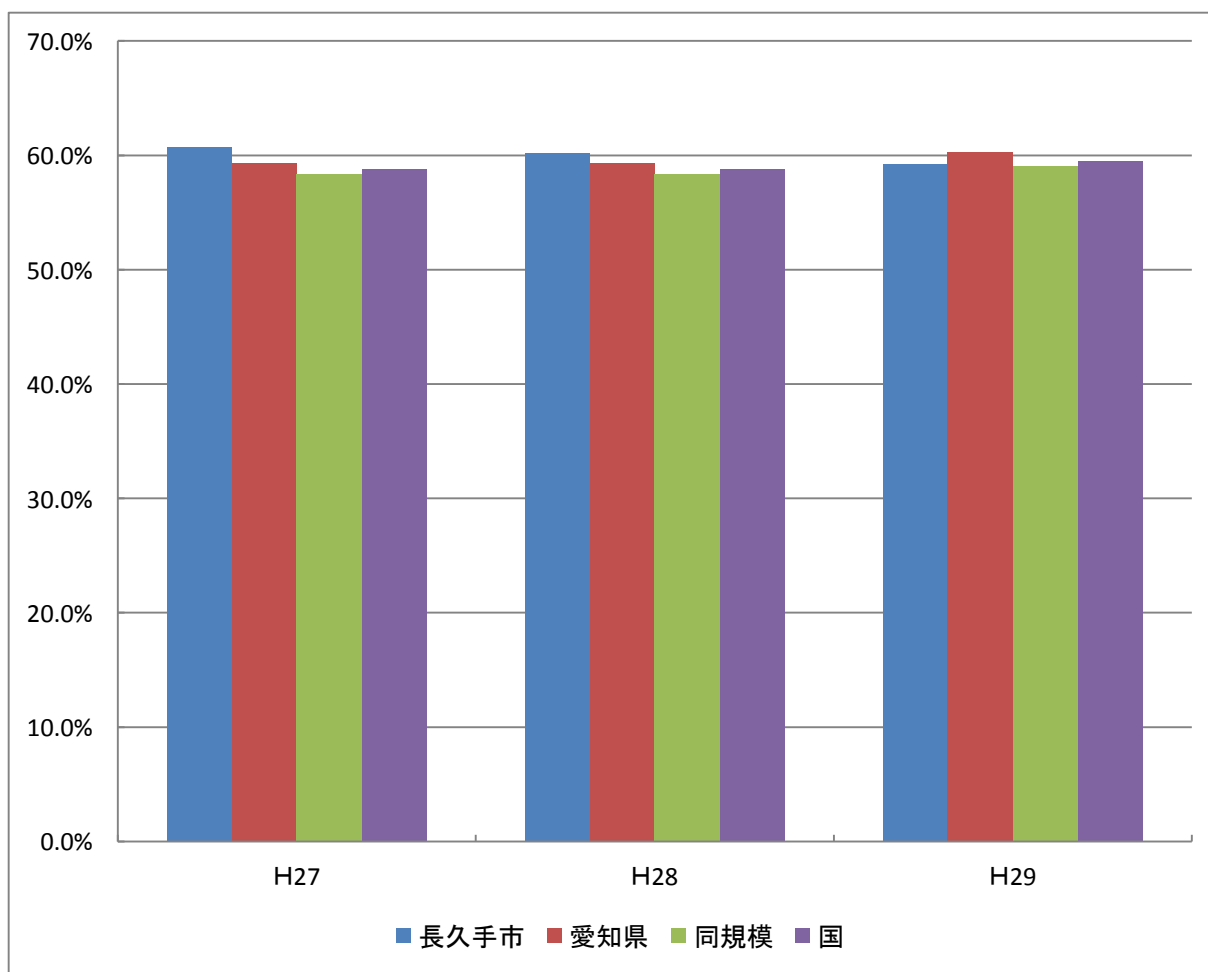
	H27	H28	H29
長久手市	12.4%	11.6%	11.1%
愛知県	14.4%	14.3%	14.5%
同規模	13.3%	13.2%	13.0%
国	14.3%	14.2%	14.1%



出典：国保データベース

運動習慣（1回30分以上の運動習慣なし）

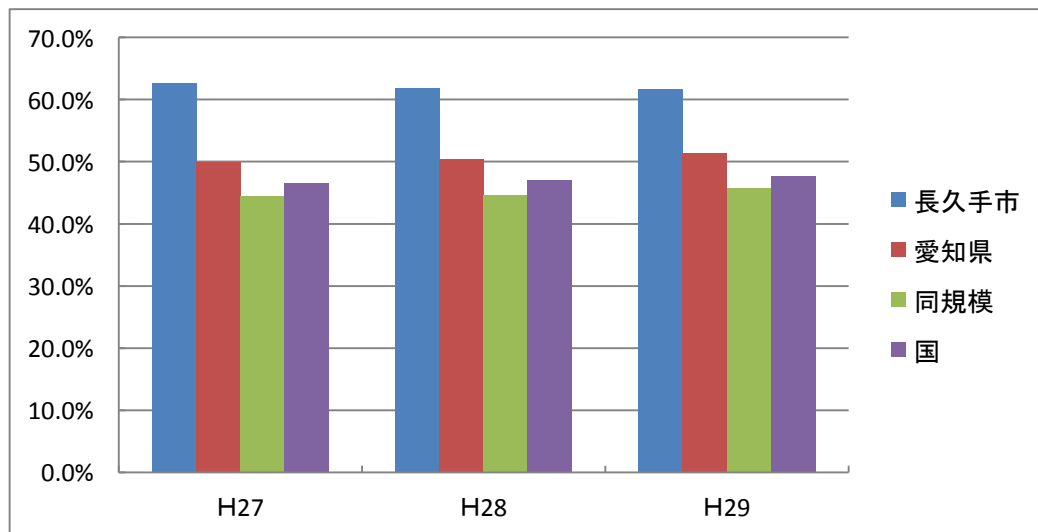
	H27	H28	H29
長久手市	60.7%	60.2%	59.2%
愛知県	59.3%	59.3%	60.3%
同規模	58.4%	58.4%	59.1%
国	58.8%	58.8%	59.5%



出典: 国保データベース

日常生活において歩行又は同等の身体活動を1日1時間以上実施していない者の割合

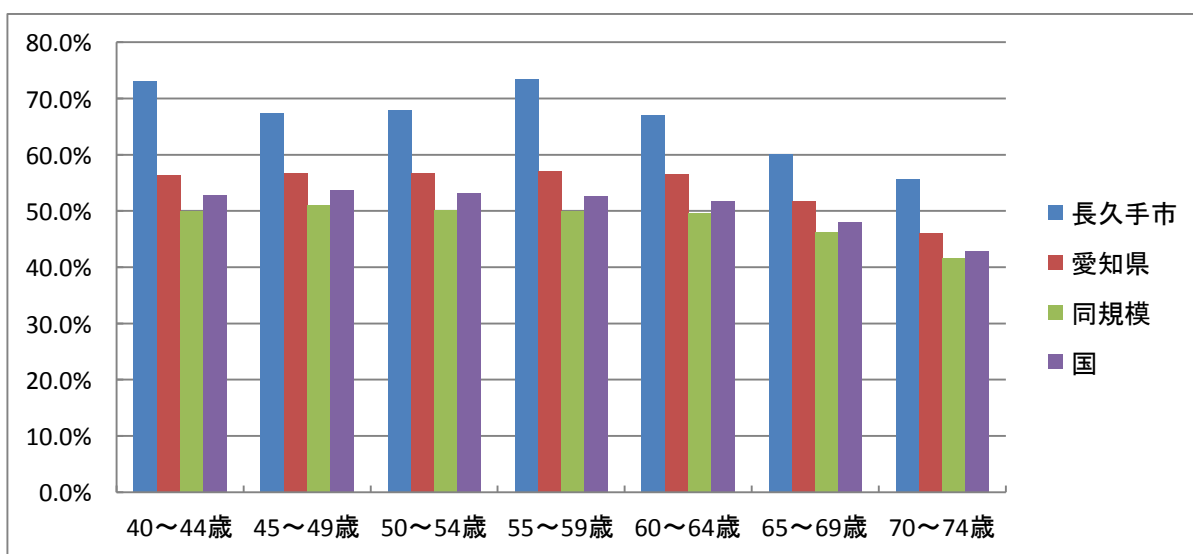
	H27	H28	H29
長久手市	62.6%	61.8%	61.6%
愛知県	49.9%	50.5%	51.4%
同規模	44.5%	44.6%	45.7%
国	46.5%	47.0%	47.7%



平成29年度特定健診結果より

日常生活において歩行又は同等の身体活動を1日1時間以上実施していない者の年代別割合

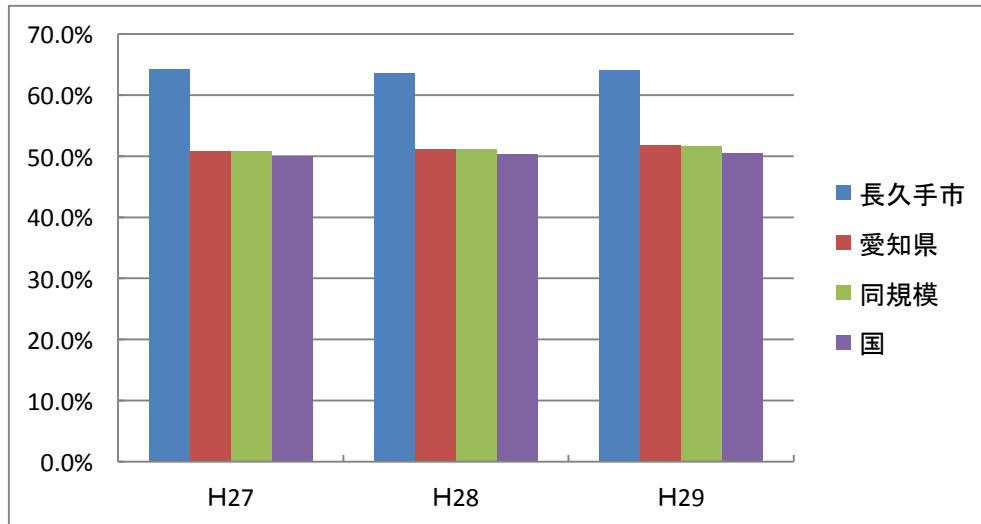
	40～44歳	45～49歳	50～54歳	55～59歳	60～64歳	65～69歳	70～74歳
長久手市	73.1%	67.4%	67.9%	73.4%	67.1%	60.1%	55.7%
愛知県	56.3%	56.8%	56.8%	57.1%	56.6%	51.7%	46.1%
同規模	50.0%	51.0%	50.1%	50.0%	49.7%	46.2%	41.6%
国	52.8%	53.7%	53.1%	52.7%	51.8%	47.9%	42.8%



出典: 国保データベース

歩行速度が遅いと感じている者の割合（「歩く速度が速いですか」に”いいえ”と答えた者）

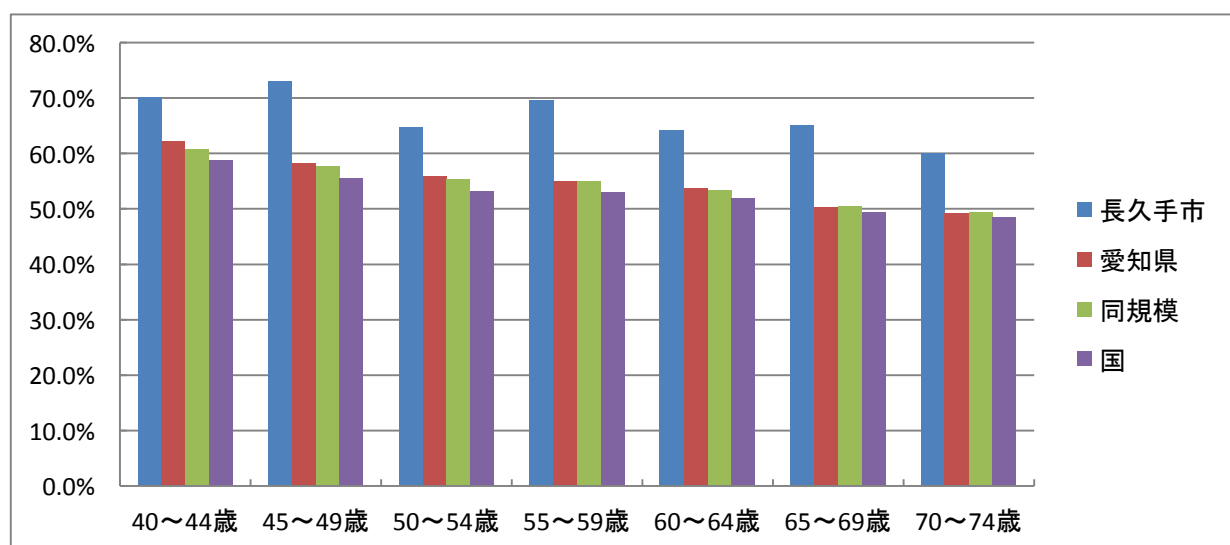
	H27	H28	H29
長久手市	64.2%	63.5%	64.1%
愛知県	50.9%	51.2%	51.9%
同規模	50.9%	51.1%	51.6%
国	50.0%	50.3%	50.5%



平成29年度特定健診結果より

歩行速度が遅いと感じている者（「歩く速度が速いですか」に”いいえ”と答えた者）の年代別割合

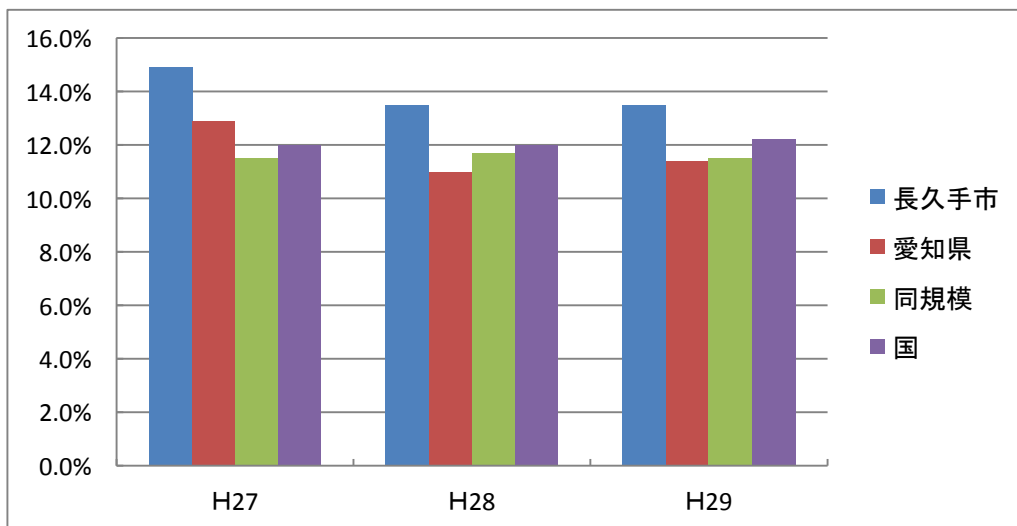
	40～44歳	45～49歳	50～54歳	55～59歳	60～64歳	65～69歳	70～74歳
長久手市	70.1%	73.1%	64.7%	69.5%	64.1%	65.1%	60.1%
愛知県	62.1%	58.2%	55.9%	54.9%	53.7%	50.3%	49.2%
同規模	60.8%	57.7%	55.3%	54.9%	53.4%	50.5%	49.4%
国	58.7%	55.5%	53.2%	53.0%	51.9%	49.4%	48.4%



出典：国保データベース

生活習慣病のリスクを高める量の飲酒者(1日飲酒量 2～3合+3合以上)の割合

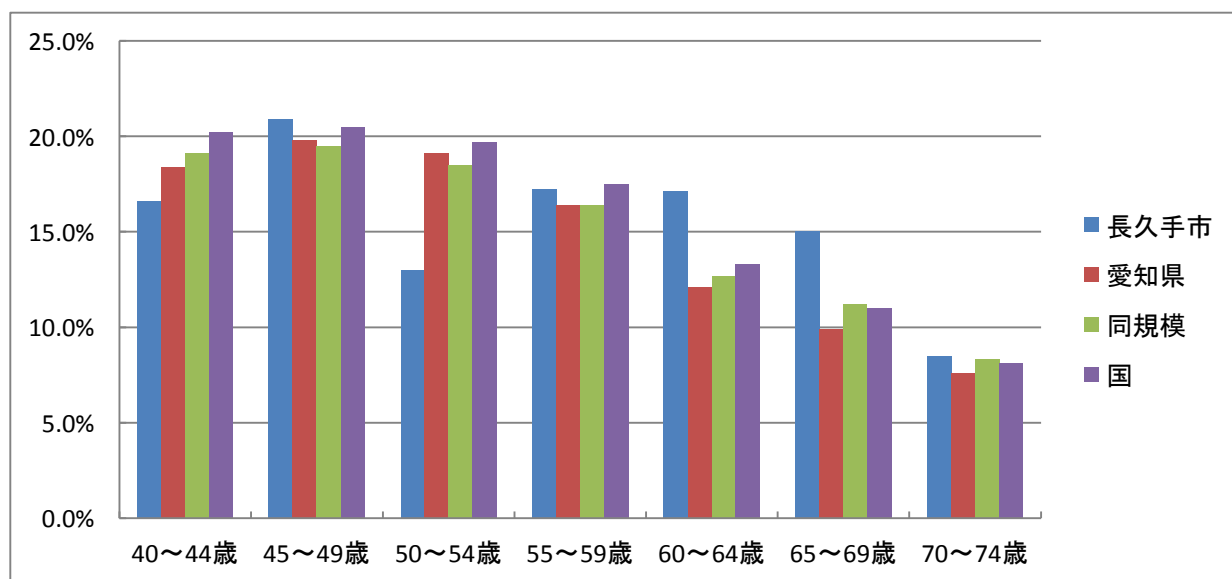
	H27	H28	H29
長久手市	14.9%	13.5%	13.5%
愛知県	12.9%	11.0%	11.4%
同規模	11.5%	11.7%	11.5%
国	12.0%	12.0%	12.2%



平成29年度特定健診結果より

生活習慣病のリスクを高める量の飲酒者(1日飲酒量 2～3合+3合以上)の年代別割合

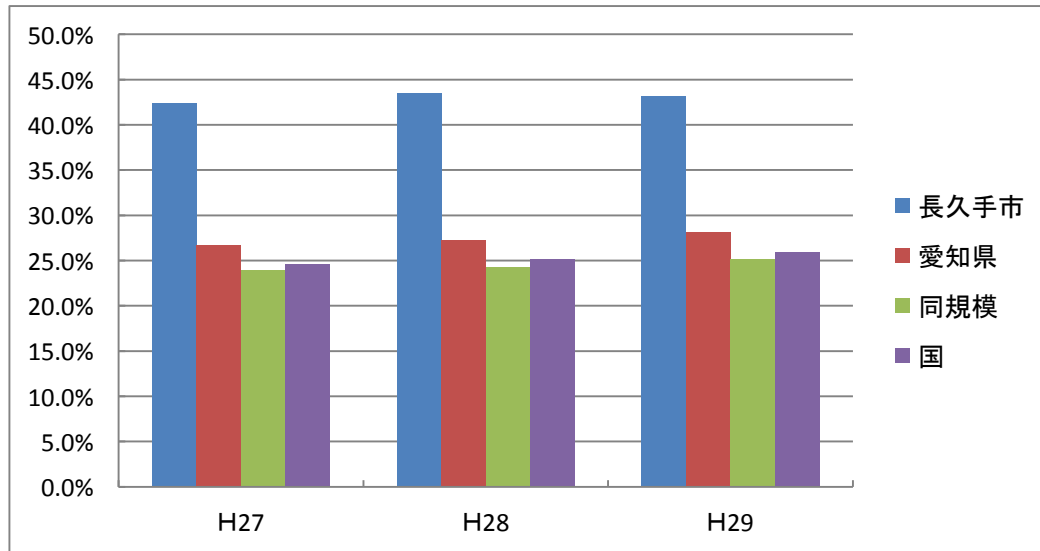
	40～44歳	45～49歳	50～54歳	55～59歳	60～64歳	65～69歳	70～74歳
長久手市	16.6%	20.9%	13.0%	17.2%	17.1%	15.0%	8.5%
愛知県	18.4%	19.8%	19.1%	16.4%	12.1%	9.9%	7.6%
同規模	19.1%	19.5%	18.5%	16.4%	12.7%	11.2%	8.3%
国	20.2%	20.5%	19.7%	17.5%	13.3%	11.0%	8.1%



出典: 国保データベース

睡眠による休養を十分に取れていない者の割合

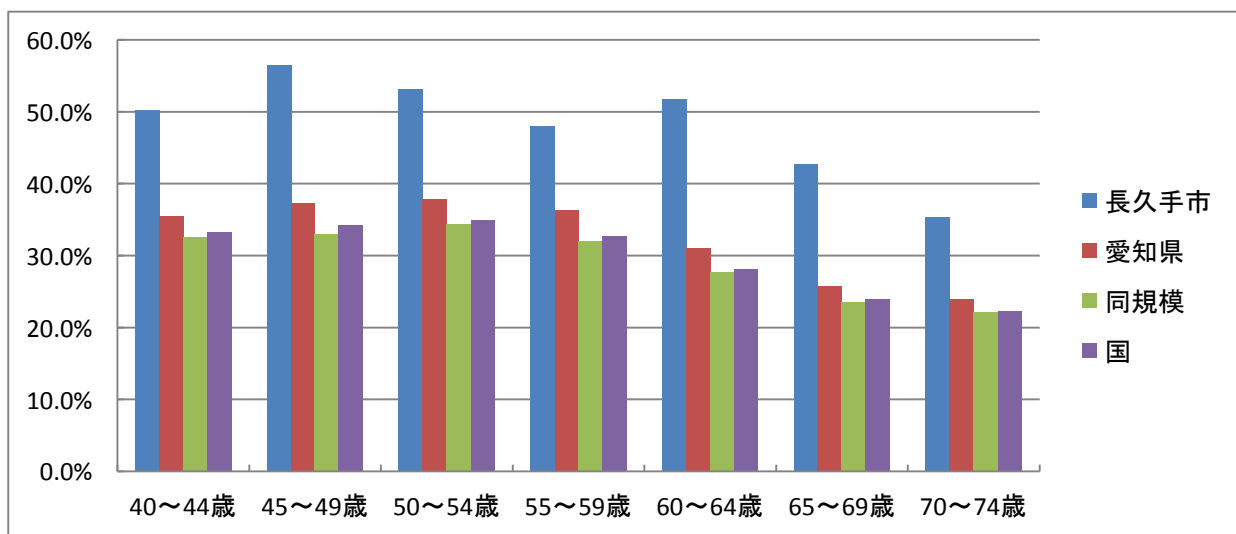
	H27	H28	H29
長久手市	42.4%	43.5%	43.2%
愛知県	26.7%	27.2%	28.1%
同規模	23.9%	24.3%	25.1%
国	24.6%	25.1%	25.9%



平成29年度特定健診結果より

睡眠による休養を十分に取れていない者の年代別割合

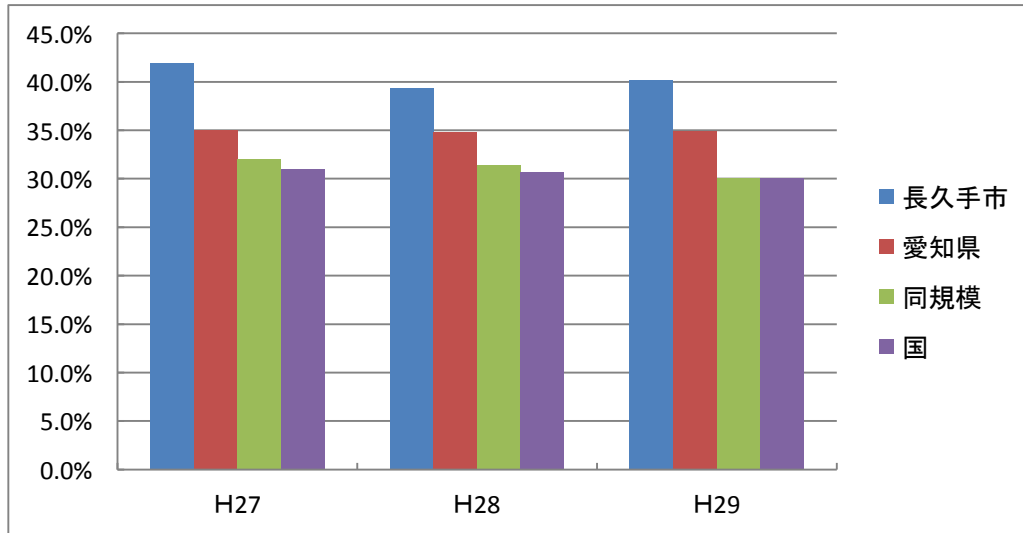
	40～44歳	45～49歳	50～54歳	55～59歳	60～64歳	65～69歳	70～74歳
長久手市	50.3%	56.5%	53.2%	48.0%	51.8%	42.8%	35.3%
愛知県	35.5%	37.3%	37.9%	36.3%	31.0%	25.8%	23.9%
同規模	32.6%	33.0%	34.4%	32.0%	27.7%	23.5%	22.1%
国	33.3%	34.2%	35.0%	32.7%	28.1%	23.9%	22.3%



出典: 国保データベース

生活習慣を改善するつもりのない者の割合

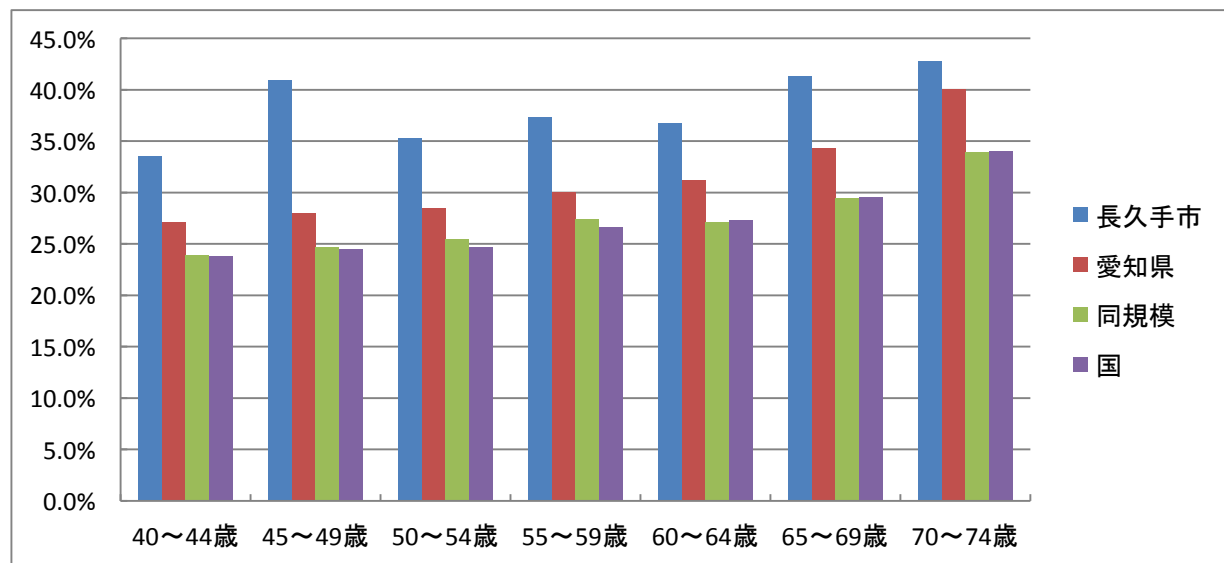
	H27	H28	H29
長久手市	41.9%	39.4%	40.2%
愛知県	35.0%	34.8%	34.9%
同規模	32.0%	31.4%	30.1%
国	31.0%	30.7%	30.1%



平成29年度特定健診結果より

生活習慣を改善するつもりのない者の年代別割合

	40～44歳	45～49歳	50～54歳	55～59歳	60～64歳	65～69歳	70～74歳
長久手市	33.5%	40.9%	35.3%	37.3%	36.7%	41.3%	42.8%
愛知県	27.1%	28.0%	28.5%	30.0%	31.2%	34.3%	40.0%
同規模	23.9%	24.7%	25.4%	27.4%	27.1%	29.4%	33.9%
国	23.8%	24.5%	24.7%	26.6%	27.3%	29.5%	34.0%



出典: 国保データベース

(3) 地域(小学校区)の現状把握 (平成29年度) 長久手市 国保

		小学校区の比較で最も高い									
		国	県	市	長小	西小	東小	北小	南小	市が洞小	
特定健診 対象者数	(人)	21,391,140	1,210,940	6,214	1,129	1,114	663	1,146	1,196	913	
特定健診 受診者数	(人)	7,853,195	484,694	3,297	626	577	375	596	623	478	
特定健診受診率	(%)	36.5	39.7	53.1	55.4	51.8	56.6	52	52.1	52.4	
特定保健指導 実施率	(%)	20.6	16.8	28.9	28.3	37.7	20	25.4	25	33.3	
メタボリックシンドローム該当	(%)	17.9	19.4	14.4	13.7	14.2	19.2	11.1	16.9	12.3	
メタボリックシンドローム予備群	(%)	10.9	10.3	10.5	9.6	10.7	10.9	9.2	11.2	11.7	
検査値	BMI（25以上の割合）	(%)	25.5	24.8	22.5	23.2	22.9	26.4	19.3	23.3	20.9
	中性脂肪（150以上の割合）	(%)	21.7	23.9	20.2	23.6	19.1	20.8	18.6	20.2	18.2
	空腹時血糖（100以上の割合）	(%)	22.6	19.4	21.9	19.5	23.1	21.9	24.8	21.2	20.3
	HbA1C（5.6以上の割合）	(%)	56.7	56.6	40.8	44.1	38.5	51.2	41.6	38.5	33.1
	高血圧（130以上の割合）	(%)	45.8	47.5	36.5	36.4	35.5	48.8	36.2	36	28.9
	LDLコレステロール（120以上の割合）	(%)	52.7	53.2	59	58.5	57.9	56	57.6	61	61.9
質問票調査	健康に対する意識のある者（生活習慣改善意欲あり）	(%)	70.2	65.3	59.7	60.1	60.3	54.7	59.3	59.9	62.6
	生活習慣を改善するつもりのない者の割合	(%)	29.8	34.7	40.3	39.9	39.7	45.3	40.7	40.1	37.4
	日常生活で歩行等の身体活動を1日1時間以上実施していない者の割合	(%)	47.7	51.4	61.6	62.4	62	61.8	59.5	61.5	62.9
	ほぼ同じ年齢の同性と比較して歩行速度が遅いと感じている人の割合	(%)	50.5	51.9	64.1	64.7	63.1	69.7	61.7	63.1	63.9
	生活習慣病のリスクを高める量の飲酒者（1日2～3合＋3合以上）の割合	(%)	12.2	11.4	13.5	16.5	14.4	14.6	13.1	12.6	8.4
	睡眠による休養を十分に取れていない者の割合	(%)	25.9	28.1	43.2	40.7	44.9	40.1	42.3	41.4	49.9

小学校区の比較で最も高い

		国	県	市	長小	西小	東小	北小	南小	市が洞小
1人あたり医療費 (医科)	(円)	25,032	22,367	21,130	20,560	22,284	23,294	23,679	19,933	18,041
1人あたり医療費 (歯科)	(円)	1,917	2,074	2,076	1,994	1,964	2,367	2,185	1,981	2,107
入院医療費										
入院医療費 全体を 100%とし て計算	新生物 (%)			25.8	23.0	31.9	19.7	29.3	24.0	22.0
	循環器 (%)			17.8	19.1	13.3	31.9	15.2	12.6	22.2
	精神 (%)			8.1	-	9.9	12.8	9.2	6.5	6.4
	消化器 (%)			7.9	10.6	8.8	-	7.4	9.9	5.4
	筋骨格 (%)			7.2	6.9	5.0	12.9	6.7	7.4	6.2
	損傷中毒 (%)			7.1	5.2	11.0	6.5	-	8.9	7.9
	神経 (%)			4.0	6.1	5.6	-	-	5.5	-
	血液			-	-	-	-	10.7	-	-
	眼				-	-	-	-	-	5.6
	その他 (%)			22.1	29.1	14.6	16.1	21.4	25.3	24.2
外来医療費										
外来医療費 全体を 100%として 計算	内分泌 (%)			17.1	18.3	16.2	20.3	16.4	17.4	15.2
	循環器 (%)			13.1	14.1	14.4	15.0	11.7	12.2	11.9
	新生物 (%)			10.7	9.0	8.1	9.1	17.3	10.5	8.0
	筋骨格 (%)			8.9	8.3	7.7	9.2	7.5	10.1	11.1
	呼吸器 (%)			8.5	9.0	8.2	8.8	7.7	7.9	9.5
	消化器 (%)			7.5	6.3	8.3	6.9	8.2	8.1	6.4
	眼 (%)			6.4	6.8	6.6	6.9	5.9	6.4	5.9
	尿路性器 (%)			5.8	-	6.5	-	5.9	5.4	8.1
	精神 (%)			5.4	6.2	7.4	-	-	-	5.6
	その他 (%)			16.8	22.0	16.6	23.8	19.2	22.0	18.2
患者千人あたり生活習慣病患者数										
	糖尿病 (%)	213	216	244	274	218	345	212	268	184
	高血圧症 (%)	398	384	343	344	348	391	343	346	302
	脂質異常症 (%)	341	340	333	332	357	386	344	334	265
	動脈硬化症 (%)	39	40	73	103	83	63	53	79	52
	精神 (%)	166	143	142	147	144	46	137	139	140
	がん (%)	97	88	92	103	103	81	90	82	86
	脳梗塞 (%)	48	43	43	53	43	46	39	-	36

出典: 国保データベース

6 特定健診未受診者アンケート

50歳代で平成30年度特定健康診査を受診しなかった534人を対象にして、未受診理由についてのアンケートを実施し、126人から回答がありました。

アンケート結果について、次ページにまとめました。

特定健診未受診理由についてのアンケート

対象者 50代で平成30年度特定健診を受けていない人

実施日 平成31年1月29日

送付件数 534件（男272 女262）

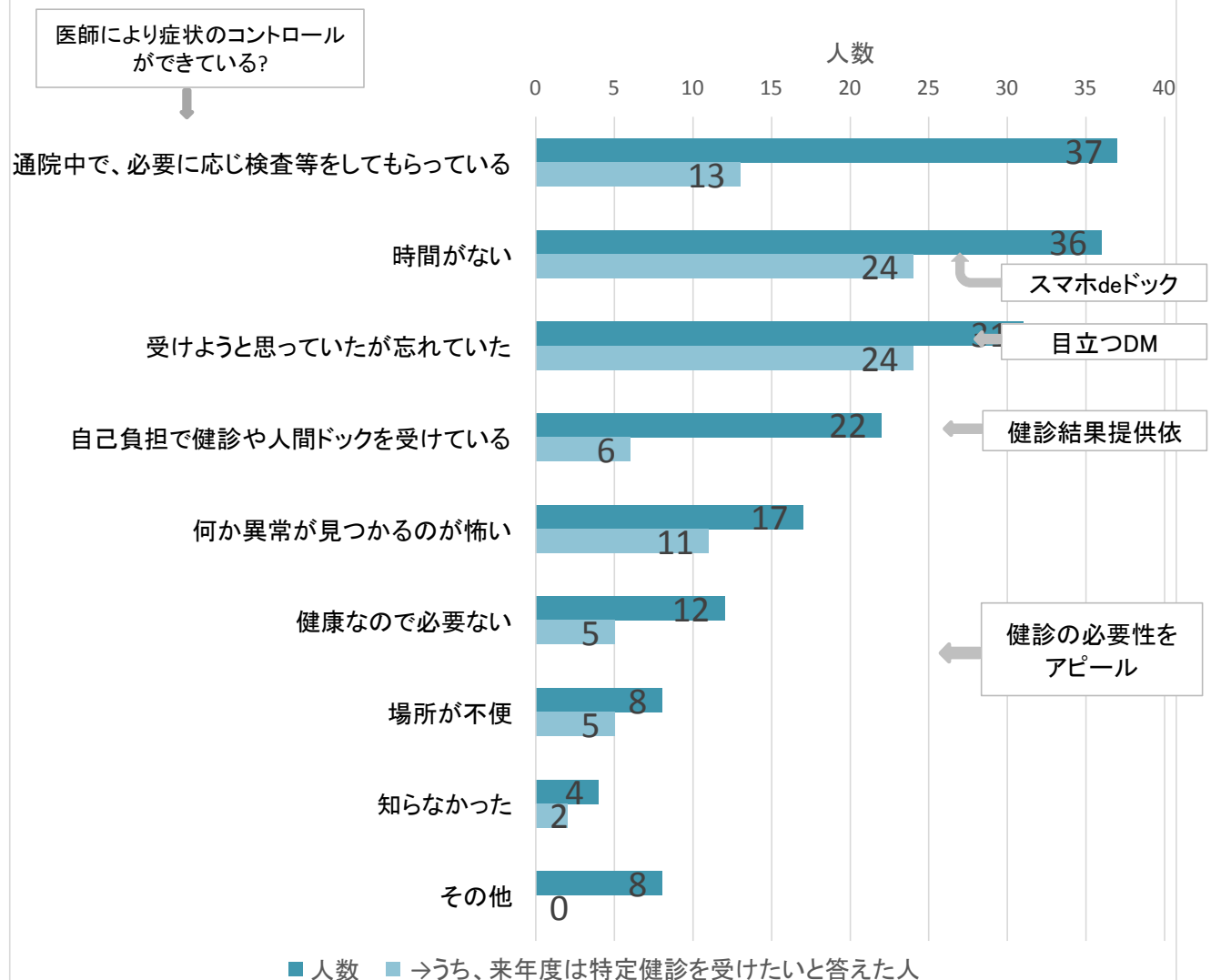
回答件数 126件（男50 女76）

回答率 23.6%（男18.4% 女29.0%）

アンケート回答者のうち、
来年度は特定健診を受けたいと答えた人

64人(50.8%)

特定健診を受けなかった理由 (50代) (n=126)



※その他

申込みが遅れた
家族の看病・介護のため
知的障害者のため1人でいけない
体調不良、入院中 3件
採血を失敗される
日本にいなかった

健診を受けて自分のカラダを
知ってもらうために、さまざま
な手だてを施していく。

7 受診状況及び服薬状況の分析結果

特定健診未受診者は医療費が高くなる傾向があり、健診受診者との差額は年々広がりを見せています。

特定健診受診による早期発見、早期治療が後の医療費に影響を与えていることが分かります。

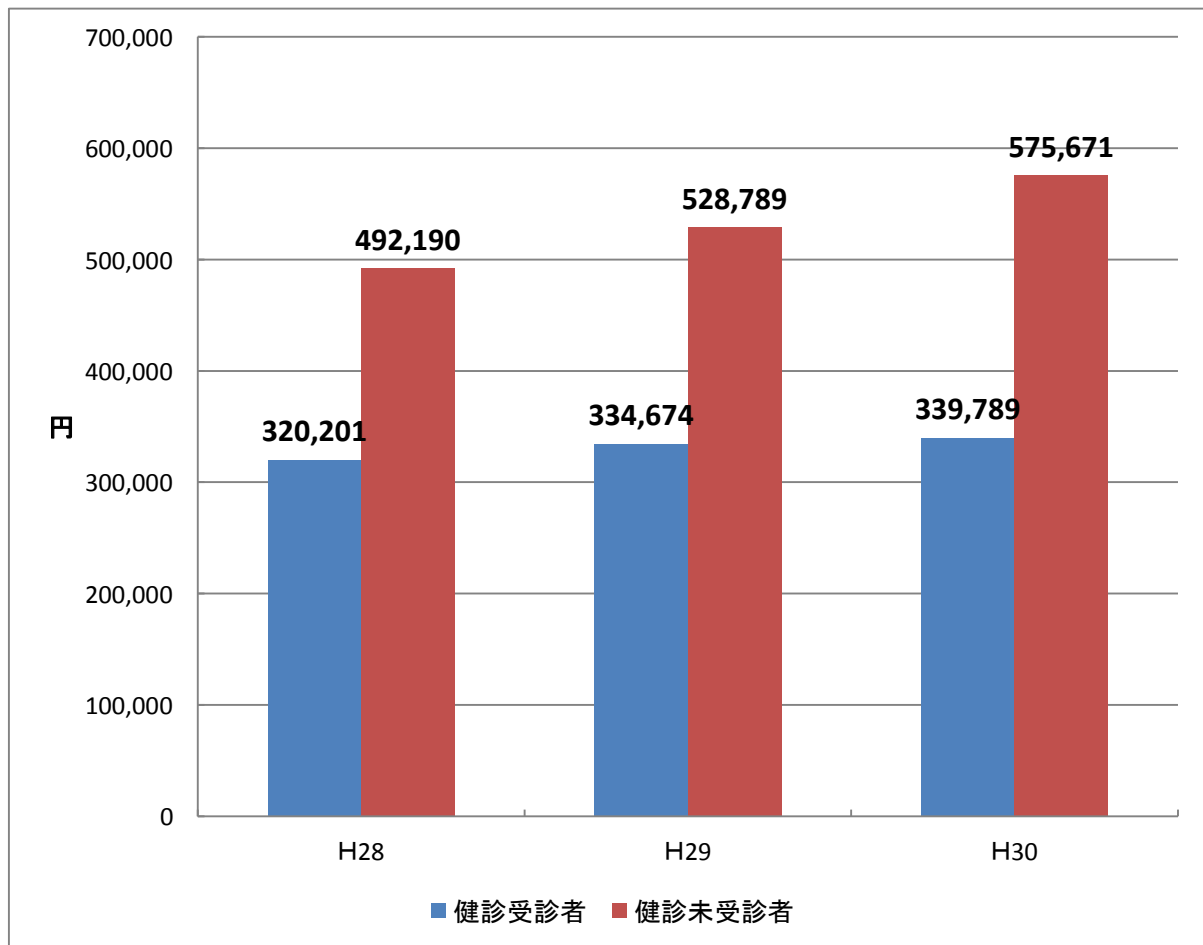
重複した薬を服用している人が 39 人、禁忌の薬を服用している人が 581 人おり、治療の効果が落ちていたり、医療費の増加につながっている可能性があります。

(1) 特定健診受診者と未受診者の医療費比較

1人当たり医療費(年間)

各年9～11月診療分より算出

	H28	H29	H30
健診受診者	320,201	334,674	339,789
対象人数	3,270	3,301	3,270
健診未受診者	492,190	528,789	575,671
対象人数	3,590	3,675	3,730



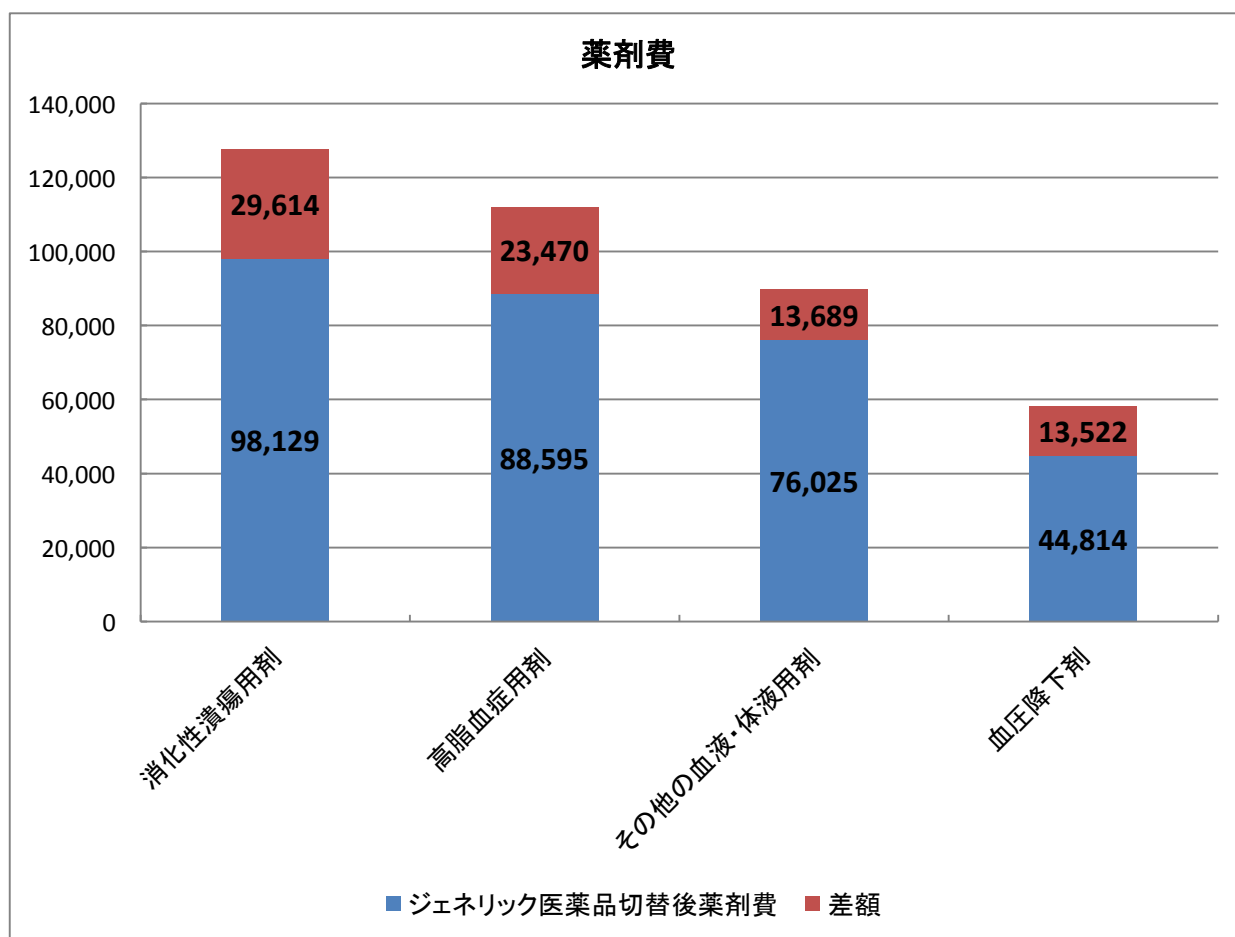
(2) ジェネリック医薬品切替分析

ジェネリック医薬品への切替効果の高い薬剤

平成30年9～11月診療分より算出

(千円)

	現在の薬剤費	ジェネリック医薬品 切替後薬剤費	差額
消化性潰瘍用剤	127,743	98,129	29,614
高脂血症用剤	112,065	88,595	23,470
その他の血液・体液用剤	89,714	76,025	13,689
血圧降下剤	58,336	44,814	13,522



(3) 服薬情報分析

同一成分薬剤の重複服用者と薬効

平成30年9～11月診療分より算出

対象者 20人

年代別 重複服用者数

年代	人数
0～9歳	0
10～19歳	0
20～29歳	0
30～39歳	1
40～49歳	2
50～59歳	4
60～69歳	5
70～74歳	8
合計	20

重複服用者薬効

薬効分類	人数
精神神経用剤	6
消化性潰瘍用剤	4
制酸剤	3
睡眠鎮静剤、抗不安剤	2
その他の中枢神経用薬	2
糖尿病用剤	2
その他のアレルギー用薬	2
解熱鎮痛消炎剤	1
その他の循環器官用薬	1
止瀉剤・整腸剤	1
ビタミンB剤(ビタミンB1剤除く)	1
混合ビタミン剤	1
その他の血液・体液用薬	1
他に分類されない代謝性医薬品	1
漢方製剤	1

同種同効能薬剤の重複服用者と薬効

平成30年9～11月診療分より算出

対象者 19人

年代別 重複服用者数

年代	人数
0～9歳	0
10～19歳	1
20～29歳	0
30～39歳	0
40～49歳	2
50～59歳	3
60～69歳	4
70～74歳	9
合計	19

重複服用者薬効

薬効分類	人数
その他のアレルギー用薬	5
睡眠鎮静剤、抗不安剤	4
高脂血症用剤	3
消化性潰瘍用剤	2
精神神経用剤	1
鎮痙剤	1
血圧降下剤	1
その他の消化器官用薬	1
その他の泌尿生殖器官及び肛門用薬	1
その他の血液・体液用薬	1
糖尿病用剤	1

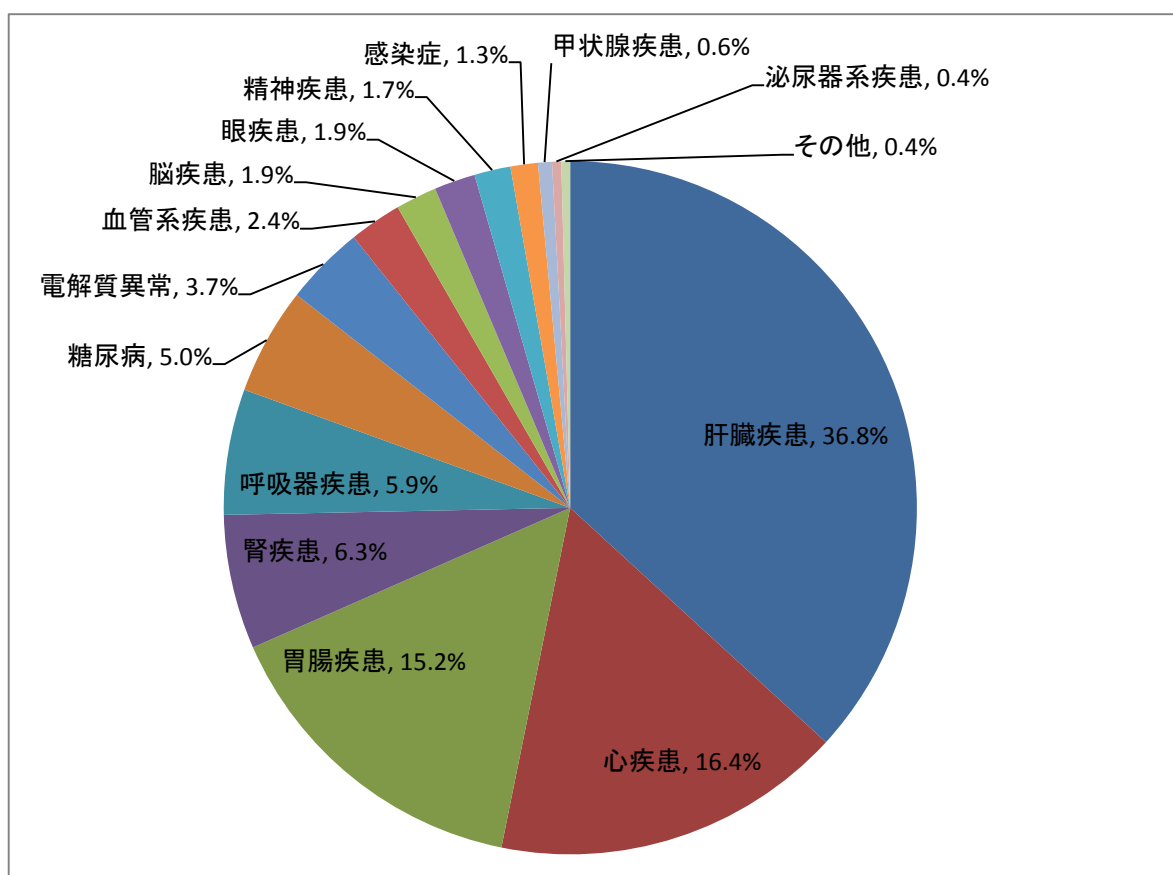
禁忌服用者

対象者 581人

薬対薬 2人
薬対傷病名 579人

禁忌・原則禁忌に該当する傷病名

	傷病名	件数	割合
1 位	肝臓疾患	346	36.8%
2 位	心疾患	154	16.4%
3 位	胃腸疾患	143	15.2%
4 位	腎疾患	59	6.3%
5 位	呼吸器疾患	55	5.9%
6 位	糖尿病	47	5.0%
7 位	電解質異常	35	3.7%
8 位	血管系疾患	23	2.4%
9 位	脳疾患	18	1.9%
1 0 位	眼疾患	18	1.9%
1 1 位	精神疾患	16	1.7%
1 2 位	感染症	12	1.3%
1 3 位	甲状腺疾患	6	0.6%
1 4 位	泌尿器系疾患	4	0.4%
	その他	4	0.4%
	合計	940	100.0%



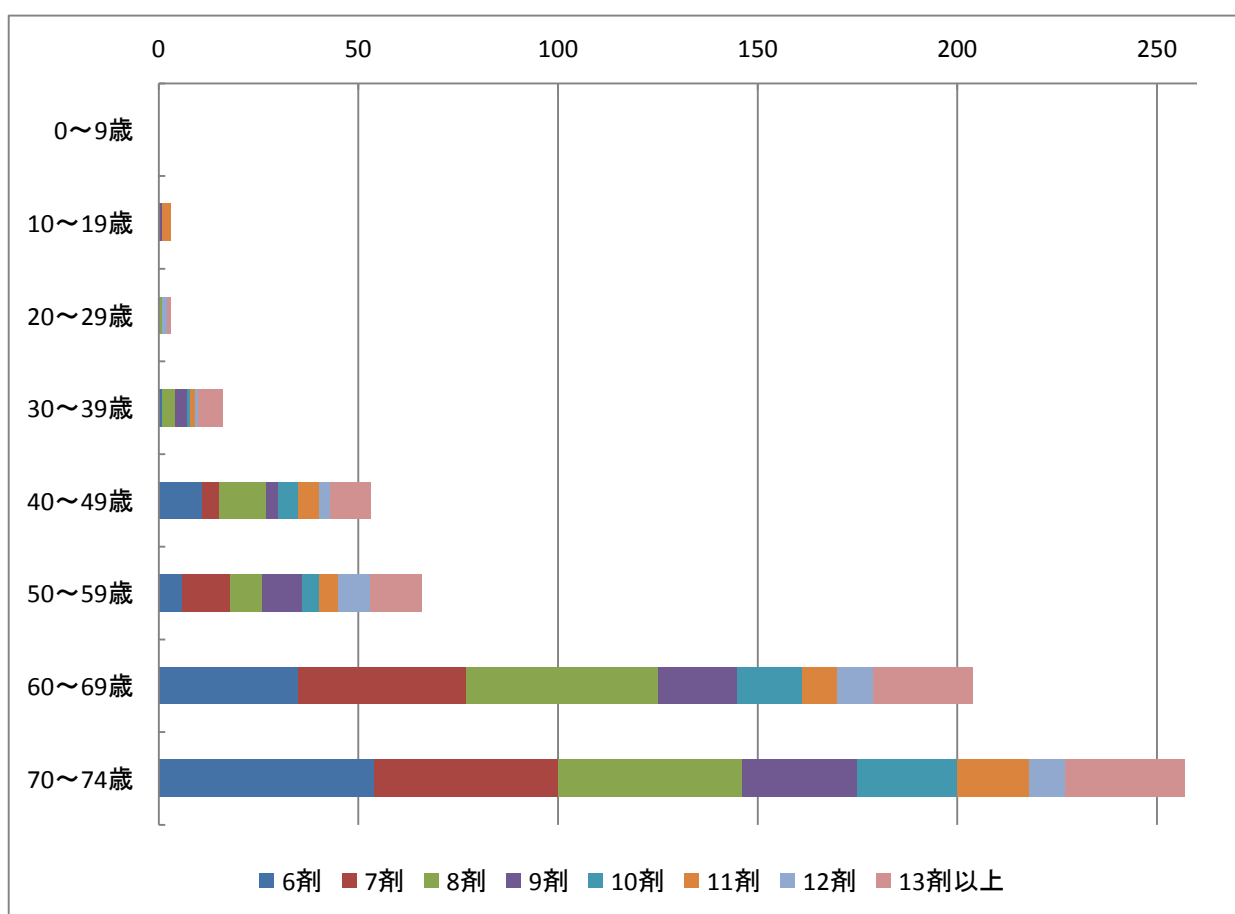
多剤服用者

平成30年9～11月診療分より算出

対象者 601人

年代別多剤服用者比較

年代	6剤	7剤	8剤	9剤	10剤	11剤	12剤	13剤以上
0～9歳	0	0	0	0	0	0	0	0
10～19歳	0	0	0	1	0	2	0	0
20～29歳	0	0	1	0	0	0	1	1
30～39歳	1	0	3	3	1	1	1	6
40～49歳	11	4	12	3	5	5	3	10
50～59歳	6	12	8	10	4	5	8	13
60～69歳	35	42	48	20	16	9	9	25
70～74歳	54	46	46	29	25	18	9	30
合計	107	104	118	66	51	40	31	85



第3章 第1期データヘルス計画実施状況

1 第1期データヘルス計画における各事業の実施状況

第1期データヘルス計画における各事業の実施状況及び評価は次のとおりです。

第1期データヘルス計画における各事業の実施状況

目標と 取組みの方向性	事業名	具体的な取組み	アウトプット	
			指標(目標)	現状 (H30)
【地域別 アプローチ】 市民主体の健康 づくりの推進	健康教室の市民 運営・地域展開	・毎日元気！ まちの健康教室 ・コツコツ 健康づくり教室 ・ポールウォーキング リーダー養成講座 ・しっかり運動教室	地域拠点での 実施	公民館、杵ヶ 池体育館、福 祉の家で実施
			地域における 運営スタッフ	リーダー養成 講座参加者によ る教室の運営
【世代別 アプローチ】 生涯を見通し て、40代を対象 とした事業展開	40代を対象とし たポピュレー ションアプロ ーチの展開	・健康マイレージ事業 の導入	40代を対象と した教室の開 催	開催なし
	特定健康診査の 受診勧奨	・はがきによる申込 勧奨・受診勧奨	40代への勧奨 (800人)	申込のない人 全員に勧奨は がき送付 (3,301人)
【ハイリスク アプローチ】 健康リスクの高 い人に対する個 別的・集团的支 援	効果的な特定保 健指導の実施	・電話による利用勧奨 ・保健師、栄養士に よる個別指導 ・健康アップ カラダスリム教室 ・血管力アップ 血圧改善教室 ・糖尿病教室	個別指導と集 団支援の組み 合わせプログ ラムの実施	個別指導及び 各種教室の開 催
	非肥満性生活習 慣病リスク保有 者の対策	・健康アップ カラダスリム教室 ・血管力アップ 血圧改善教室 ・糖尿病教室 ・糖尿病重症化予防 個別アプローチ	非肥満性生活 習慣病リスク 保有者を対象 とした事業の 実施	リスク別に事 業を実施
	後発医薬品の利 用促進	・ジェネリック医薬品 差額通知の送付 ・ジェネリック医薬品 希望シールの配布	ジェネリック 医薬品普及促 進に関する連 携体制の構築	連携体制なし

アウトカム				評価
指標	基準値	目標	現状	
生活習慣の改善意欲がある人（取組済みの人を含む）	H26年度 59.0%	H30年度 65.0% 以上	H29年度 59.8%	地域拠点での実施として市内3か所で開催した。参加登録者数100人を超え、毎月の定例開催としたことで参加者の仲間づくり、健康づくりにつなげることができた。また、教室参加者による自主的な教室運営が開始された。生活習慣の改善意欲がある人は微増したものの目標値には届かなかった。参加者にはリピーターが多く、今後は地域や民間企業と連携し、健康づくりのさらなる推進をしていく必要がある。
40代のメタボリックシンドローム該当者・予備群の減少	H26年度 16.9%	H30年度 15.0% 以下	H29年度 14.3%	40代に特化した事業を行うことはできなかった。若い世代に参加してもらうため土曜日開催とした教室もあったが、40代の参加者はいなかった。
40代の睡眠で休養が十分とれていない人の減少	H26年度 53.8%	H30年度 48.0% 以下	H29年度 53.2%	
40代の受診率の向上	H26年度 34.3%	H29年度 38.0% 以上	H29年度 34.1%	
メタボリックシンドローム該当者・予備群の減少	H26年度 25.6%	H30年度 23.0% 以下	H29年度 24.9%	平成28、29年度にはリスク別の集団教室を行い、のべ72人が参加した。集団教室では個別の対応ができなかったため、平成30年度は糖尿病リスクの高い人23人を対象に個別アプローチを行った。個別アプローチでは6ヶ月にわたり保健師、管理栄養士、健康運動指導士による面接、電話、手紙での支援を行い、支援終了後、希望者には血液検査による効果の測定を行った。目標値には届かなかったものの、メタボリックシンドロームや生活習慣病リスクの該当者は減少した。
特定保健指導実施率の向上	H26年度 31.8%	H30年度 40.0% 以上	H29年度 28.9%	
腹囲リスク等なしで生活習慣病リスクが1つ以上該当する人の減少	H26年度 29.3%	H30年度 26.4% 以下	H29年度 26.8%	
利用率の向上（新指標）	-	H29年度 70% 以上	H29年度 63.7%	

第4章 保健事業

1 体系図

市民が「最期まで、元気にイキイキと暮らせる」ことを目的として、特定健康診査、特定保健指導、糖尿病重症化予防、服薬情報通知、健康管理・健康増進の各事業に取り組めます。

長久手市国保 データヘルスプラン（第2期）のカタチ

計画期間：2018年度～2023年度

第2期特定健診実施計画（H25-29）

特定健診受診率

49.0% ⇒ 53.0%（4%増）

特定保健指導実施率

26.7% ⇒ 28.9%（2.2%増）

第1期データヘルス計画

H28 ・肥満・血圧教室

H29 ・糖尿病教室、健診結果説明会

H30 ・糖尿病重症化予防 個別アプローチ

保健師・栄養士の現場から見た長久手市民のここが問題！

健診は受けていても、そのまま放置し結果に向き合わないまま。年々悪化しているのに気づかず重症化。健康相談を持ちかけても拒絶。病院で診てもらわなければならない人も病院嫌い。外に出る機会も少なく運動量が減り体重増加。地域の活動にも参加できず。自分でも気づかないうちに筋力が低下し、自分では大丈夫と想着いても、できないことがどんどん増えていく。

①健診受診で、自分のカラダを知る

未受診理由別のピンポイント対策

- 時間がない→スマホdeドック～自宅で検査
- 自費で受診→健診結果の提供～解説付き
- 忘れていた→目立つダイレクトメール

健診を受けた人の割合

53%（2017年度） → 60%（2023年度）

健診・レセプト（医療・薬剤）のデータ分析により**病のリスクの高い人**を見つけ出す

③糖尿病重症化予防

健診結果を見て自分のカラダの**危険性**を知ってもらい、1人ひとりに合わせた予防プログラム（食事・運動）で生活を変え、病の進行を遅らせる。

②健康相談で、メタボな自分を変える

始められる、続けたい相談のカタチ

- 保健師による面談（食事・運動）
- スマホdeオンライン面談

6ヶ月間がんばり通せた人の割合

28%（2017年度） → 40%（2023年度）

④お薬の情報提供

多剤・禁忌服用による**健康被害**を防ぐために、お薬の情報を提供し、病の治療に役立ててもらう。

★元気な高齢者のみなさんには、楽しいプログラムを毎月提供

普段の生活に+（プラス）できる、ご夫婦や仲間と楽しめる運動プログラムを提供

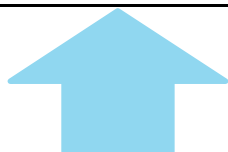
最期まで、元気にイキイキと暮らせるように！

2 保健事業の実施計画

第2期データヘルス計画で実施する事業と評価指標を次にまとめました。

(1) 特定健康診査

目的	メタボなど病気の芽を見つけます。
概要	保健センター（集団）及び市内医療機関（個別）で実施します。 受診率向上に向けて、実態調査を行い未受診の理由別の取組みを行います。
ストラクチャー	・保険医療課主体 ・適切な委託業者の選定
プロセス	・適正な実施（人員確保、予算、スケジュール） ・適切な案内方法
アウトカム（成果指標）	指標
特定健康診査受診率の向上	特定健康診査受診率 （法定報告）



【事業計画】

事業名	概要	
特定健康診査	保健センター（集団）及び市内医療機関（個別）で実施します。	実施内容
アウトプット（実施指標）	評価方法	指標
特定健診受診者数	特定健診受診者数を確認する。 （法定報告）	人数
特定健診未受診者の実態調査	特定健康診査未受診者に対し、アンケートを行い、受診しない理由を探ると同時に特定健康診査についての理解を深め、特定健診の受診につなげます。 【目標】 受診率 2.8%UP	実施内容
アウトプット（実施指標）	評価方法	指標
実施者のうち、来年度は健診を受診すると答えた人の割合	実施者のうち、来年度は健診を受診すると答えた人の割合を確認する。	割合

現状と課題

50代未受診者を対象に行った実態調査によると、健診を受けないのは、

- 1 通院中で、必要に応じ検査等をしてもらっているから
- 2 時間がないから
- 3 受けようと思っていたが忘れていたから
- 4 自己負担で健診や人間ドックを受けているから

⇒未受診理由別の対策が必要である。

2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度
54%	56%	57%	58%	59%	60%

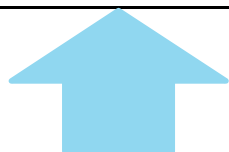
2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度
継続					
	目標				
3, 200	3, 330	3, 360	3, 360	3, 360	3, 360
対象：50歳代	対象：40歳代	対象：60～64歳	対象：65～69歳	対象：70～74歳	対象：50歳代
目標					
12%	13%	14%	15%	16%	17%

事業名	概要	
特定健診未受診者に対するスマホdeドック（簡易血液検査）	「スマホdeドック」（簡易血液検査キット）を導入し、健診未受診者へ検査を実施することにより、まずはカラダの状態を知ってもらい特定健診の受診につなげます。 【目標】 受診率 2.3%UP	実施内容
アウトプット（実施指標）	評価方法	指標
受検者のうち、来年度は健診を受診すると答えた人の割合	受検者のうち、来年度は健診を受診すると答えた人の割合を確認する。	割合
他の健診を受診した場合、健診結果の提供依頼	職場の健診や人間ドックなどの受診者から、健診結果を提供してもらい健康状態を把握することにより、必要な保健指導等につなげます。健診結果の提供者に対するインセンティブを実施し、提供を促します。 【目標】 受診率 0.1%UP	実施内容
アウトプット（実施指標）	評価方法	指標
健診結果提供者数	健診結果の提供者数を確認する。	人数
特定健診の申込勧奨方法の見直し	申込期限が過ぎても健診の申込がない人に、往復はがきによる申込勧奨を行い、申込忘れを防ぎます。また、申込勧奨時にホームページから申込ができるように整備します。 【目標】 受診率 0.5%UP	実施内容
アウトプット（実施指標）	評価方法	指標
はがきやホームページからの申込件数	はがきやホームページからの申込件数を確認する。	人数
市内店舗と連携した広報	市内店舗等と連携し、店舗のチラシ、レシート等を活用した広報活動を行います。 【目標】 受診率 0.3%UP	実施内容
アウトプット（実施指標）	評価方法	指標
連携店舗を増やす。	連携店舗数を確認する。	店舗数

2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度
	スマホde ドックの実 施				
目標					
-	-	27.0%	28.5%	30.0%	30.0%
インセン ティブの検 討 周知方法の 検討	健診結果提 供依頼				
目標					
-	10人	15人	20人	20人	20人
	往復はがき による申込 勧奨				
		ホームペー ジからの申 込受付			
目標					
-	100人	130人	135人	140人	145人
	健診案内の チラシ等へ の掲載				
目標					
	1	2	3	3	3

(2) 特定保健指導

目的	メタボを改善します。
概要	メタボリックシンドロームによるリスク保有者の生活習慣病予防及び改善を目的として、面接や電話、オンラインにより個別に実施します。
ストラクチャー	・保険医療課主体 ・適切な委託業者の選定
プロセス	・適正な実施 (人員確保、予算、スケジュール) ・適切な保健指導の内容
アウトカム（成果指標）	
指標	
メタボリックシンドローム該当者・予備群の減少	メタボリックシンドローム該当者及び予備群の割合



【事業計画】

事業名	概要	
特定保健指導	メタボリックシンドロームによるリスク保有者の生活習慣病予防及び改善を目的として、個別に実施します。	実施方法
アウトプット（実施指標）	評価方法	指標
特定保健指導終了率	保健指導対象者と終了者を確認する。	終了率
特定保健指導未受診者対策	健診結果から特定保健指導の対象となった人に電話による勧奨を行います。 1人ひとりのカラダの状態にあわせた個別通知等を行い、保健指導の必要性を周知します。 委託により、スマホ等を利用した遠隔での保健指導を実施します。これにより、時間や曜日の制限無く、1人ひとりの生活に合わせて指導を受けることができます。	実施内容
アウトプット（実施指標）	評価方法	指標
特定保健指導利用率	保健指導対象者と利用者を確認する。	利用率

現状と課題

健診は毎年受けていて、保健指導などの対象となっているが、保健指導や医療機関の受診がなく、悪化している。

⇒保健指導の必要性を知ってもらうことが必要である。

保健指導を受けたいが、家族の介護等で家を空けることや自分のために時間を使うことができない。

⇒市役所に来なくても保健指導を受けられる体制が必要である。

2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度
24.5%	24.0%	23.5%	23.0%	22.5%	22.0%

2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度
(継続) 面接や電話による特定保健指導実施	初回面接の分割実施の導入				
目標					
29.0%	30.0%	34.0%	36.0%	38.0%	40.0%
(継続) 電話勧奨 勧奨通知送付	 				
		オンライン 特定保健指導の実施			
目標					
29.9%	31.0%	34.5%	36.5%	38.5%	40.5%

(3) 糖尿病重症化予防事業

目的	血糖値を抑え、糖尿病の重症化を防ぎます。
概要	健診・医療・服薬情報データ分析による生活習慣改善指導を行います。
ストラクチャー	・保険医療課主体 ・適切な委託業者の選定
プロセス	・適正な実施 (人員確保、予算、スケジュール) ・適切な対象者の選定 ・適切な予防プログラムの内容 ・受診勧奨の適切な発送時期と内容
アウトカム（成果指標）	
糖尿病が重症化する人の減少	
指標	
前年度、事業を実施した人のうち、HbA1cの数値の改善が見られた人の割合	

【事業計画】

事業名	概要	
重症化予防個別アプローチ	生活習慣の改善が必要な人に、保健師等の専門家による1人ひとりの状態に合わせた予防プログラムを提供します。 面接による保健指導の他、スマホアプリを活用した遠隔での保健指導を実施し、時間や曜日の制限なく、1人ひとりの生活に合わせて指導を受けることができるようにします。	実施方法
アウトプット（実施指標）	評価方法	指標
実施率	対象者のうち実施した人数を確認する。	割合
医療機関未受診者・受診中断者対策	健診結果と受診歴に応じた受診勧奨通知を送付します。 広報やチラシにより、継続した受診の必要性、未受診や受診中断のリスクを周知します。	実施内容
アウトプット（実施指標）	評価方法	指標
医療機関未受診者の割合	HbA1c 6.5以上で治療なしの人の割合	割合

現状と課題

健診は毎年受けていて、保健指導などの対象となっているが、保健指導や医療機関の受診がなく、血糖値の値が悪化している。

糖尿病の治療（血糖値のコントロール）は、継続して行う必要があるが、数値が改善したために自己判断で治療を中断してしまい、結局悪化してしまう。

2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度
－	25%	25%	25%	25%	25%

2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度
面接による栄養・保健指導等実施					
		スマホアプリによる栄養・保健指導等の実施			
目標					
34%	35%	37%	38%	39%	40%
対象者の抽出	受診勧奨通知の送付				
	広報やチラシによる周知				
目標					
2.0%	1.8%	1.6%	1.4%	1.2%	1.0%

(4) 服薬情報通知

目的	重複・禁忌服薬による健康被害を防ぎます。
概要	健診・医療・服薬情報データ分析による重複・禁忌服薬者の抽出を行います。 自分の飲んでいる薬についての理解を促すため、通知や講座を開催します。
ストラクチャー	・保険医療課主体 ・適切な委託業者の選定
プロセス	・適正な実施 (人員確保、予算、スケジュール) ・適切な対象者の選定 ・通知の適切な発送時期と内容 ・講座の適切な内容
アウトカム（成果指標）	
重複・禁忌服薬者の減少	重複服薬者を確認する。
ジェネリック医薬品利用率の向上（数量ベース）	ジェネリック医薬品利用率（新指標）

【事業計画】

事業名	概要	
服薬通知	重複・禁忌服薬による健康被害を防止し、医療費の抑制につなげるために、疾病状況や服薬状況を分析し、服薬によるリスクのある人を抽出し、服薬情報を通知します。	実施内容
アウトプット（実施指標）	評価方法	指標
服薬薬剤数減少者	通知した人のうち服薬薬剤数が減少した人の割合 (通知3ヶ月後のレセプトで確認)	割合
お薬講座開催	重複服薬による健康被害を防止し、医療費の抑制につなげるために、疾病状況や服薬状況を分析し、服薬によるリスクのある人を対象としたお薬講座を開催します。	実施内容
アウトプット（実施指標）	評価方法	指標
参加人数	講座参加人数を確認する。	人数
ジェネリック医薬品差額通知	医療費適正化のため、先発医薬品からジェネリック医薬品への切替が可能な人を抽出し、差額通知を送付します。	実施内容
アウトプット（実施指標）	評価方法	指標
対象者全員に通知を送付する。	対象者数と送付件数を確認する。	通知率

現状と課題

複数の病院や薬局からさまざまな種類の薬剤をもらっている。中には肝臓の疾病をもっているにもかかわらず、肝臓に負担をかける薬が処方されているといったように、健康被害につながっているケースもみられる。

病院では他の病院での治療内容が分からないことから、このようなケースにつながっていることが考えられる。

⇒疾病状況や服薬情報を通知し、医師に相談するためのツールとして活用してもらう。

2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度
－	600	580	560	530	500
60%	62%	64%	66%	68%	70%

2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度
疾病状況や服薬状況の分析	服薬情報通知				
目標					
－	25%	25%	25%	25%	25%
疾病状況や服薬状況の分析	講座内容の検討 講師の選定	お薬講座開催			
目標					
－	－	20人	20人	20人	20人
ジェネリック差額通知送付 (継続)		多剤対策を兼ねたジェネリック差額通知送付			
目標					
100%	100%	100%	100%	100%	100%

(5) 健康管理・健康増進

目的	運動習慣を身につけます。	
概要	健康教室の開催、民間企業との連携等により国保加入者全体の健康意識を高めます。	
ストラクチャー	・保険医療課主体 ・適切な連携企業の選定	
プロセス	・適正な実施（人員確保、予算、スケジュール） ・適切な案内方法 ・適切な対象者の選定 ・教室の適切な内容	
アウトカム（成果指標）		指標
生活習慣の改善に取り組む人を増やす。		生活習慣の改善意欲がある人の割合（特定健診問診票）



【事業計画】

事業名	内容	
健康づくり教室	【毎日コツコツ健康づくり教室】 運動習慣のない人向けに、無理なく体を動かす習慣をつけることができるよう、自宅で気軽に取り組める運動を紹介する。 【しっかり運動教室】 しっかり体を動かし、運動の効果を学びたい人向けに、筋力トレーニングやポールウォーキングを取り入れる。 上記の教室の他、短期の教室を開催し、教室終了後も、運動を続けることができるよう市内の教室等を案内する。	実施内容
アウトプット（実施指標）	評価方法	指標
新規参加者	新規参加者の人数	人数
民間企業との連携	民間企業等と連携し、運動推進を図る。	実施内容
アウトプット（実施指標）	評価方法	指標
新規参加者	新規参加者の人数	人数

現状と課題

健診結果より、運動習慣がなく、日ごろ体を動かしていないと感じている人が多い。

健康教室に参加している人は運動習慣を身に付けることができているが、同じ顔ぶれが多く、新たな参加者の獲得が課題である。

2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度
62.0%	62.5%	63.5%	64.0%	64.5%	65.0%

2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度
毎日コツコツ健康づくり教室					
しっかり運動教室					
	市内の教室や講師の調査、募集	短期教室の開催			
目標					
30人	30人	30人	30人	30人	30人
目標					
30人	30人	30人	30人	30人	30人

第5章 計画の推進

1 計画の公表及び周知

市民1人ひとりが最期まで元気にイキイキと暮らすためには、国民健康保険加入者のみならず、すべての市民が自分のカラダの健康の自己管理能力（セルフケア）を高める必要があります。

そこで、本計画を本市ホームページを通じて公表します。また、様々な機会を通じて、計画の周知に努めます。

2 計画の推進体制

本計画は、国民健康保険の保健事業の実施計画ですが、計画を推進する上では、衛生部門や介護部門等の関係各課との連携が必要です。そのため、保険医療課が主体となり、関係各課との連携体制を確立し、本計画の円滑な推進を図ります。

3 個人情報の保護

個人情報の取扱いについては、長久手市個人情報保護条例を遵守するとともに、個人情報の保護に関する法律に基づくガイドライン等を踏まえて適切に取り扱います。

また、外部委託を行う場合も同様に扱われるよう委託契約書に定めま

4 計画の評価と見直し

本計画の目的及び目標の達成状況については、毎年度評価を行うこととします。また、計画期間途中で進捗確認・中間評価を行い、必要に応じて実施体制・目標値等の見直しを行います。

最終年度においては、実施計画に掲げたストラクチャー、プロセス、アウトプット、アウトカムの達成状況の評価を行います。